



北九州マラソン2023

2.18-19
(土) (日)

ボランティアマニュアル

フィニッシュ会場

チェック	活動内容	日程		集合時間		集合場所	活動詳細 参照 ページ
				ボランティア	市職員 ボランティアリーダー		
<input type="checkbox"/>	ファンラン誘導係	19日		8:30	8:00	北九州国際会議場 メインエントランス ホール	P.10~
<input type="checkbox"/>	ファンラン手荷物・更衣室係			6:50	6:40		P.12
<input type="checkbox"/>	完走メダル係・マスク係			10:00	9:30	完走メダル配布テント	P.13
<input type="checkbox"/>	フィニッシュ会場給水係			9:00	8:30	給水コーナー	P.14
<input type="checkbox"/>	タオル係			9:00	8:30	タオルコーナー	P.15
<input type="checkbox"/>	フード係			9:00	8:30	フードコーナー	P.16
<input type="checkbox"/>	計測チップ係			10:00	9:30	計測チップ回収コーナー	P.17
<input type="checkbox"/>	手荷物返却・更衣室係			8:30	8:00	更衣室手荷物置場	P.18~
<input type="checkbox"/>	収容バス降車場係	19日	前半	9:30	9:00	西日本総合展示場本館 中展示場	P.21~
			後半	12:50			
<input type="checkbox"/>	フィニッシュ会場警備係 (エリア入場管理)	19日	前半	7:00	6:45	西日本総合展示場本館 中展示場	P.23~
<input type="checkbox"/>			後半	11:30			
<input type="checkbox"/>	ペアリレーマラソン 中継所係	19日		8:30	7:45	西日本総合展示場本館 中展示場	P.25~
<input type="checkbox"/>	来場者案内係	18日	前半	8:45	8:30	西日本総合展示場本館 中展示場	P.29
<input type="checkbox"/>			後半	13:30	13:00		
<input type="checkbox"/>		19日	前半	6:50	6:40		
<input type="checkbox"/>			後半	11:30	11:00		
<input type="checkbox"/>	フィニッシュ会場 総合案内所係	18日	前半	8:30	8:00	総合案内所	P.30
<input type="checkbox"/>			後半	14:00	14:00		
<input type="checkbox"/>		19日	前半	6:45	6:30		
<input type="checkbox"/>			後半	11:30	11:00		

- ランナー専用エリアに入る際は、スタッフパスが必要です。各入口の警備員・スタッフにスタッフパスをご提示ください。
- スタッフパスが無いとフィニッシュ会場に入れませんので必ずご持参ください。
- スタッフパスを紛失したり、忘れたりした場合は、集合場所の窓口でお申し出ください。

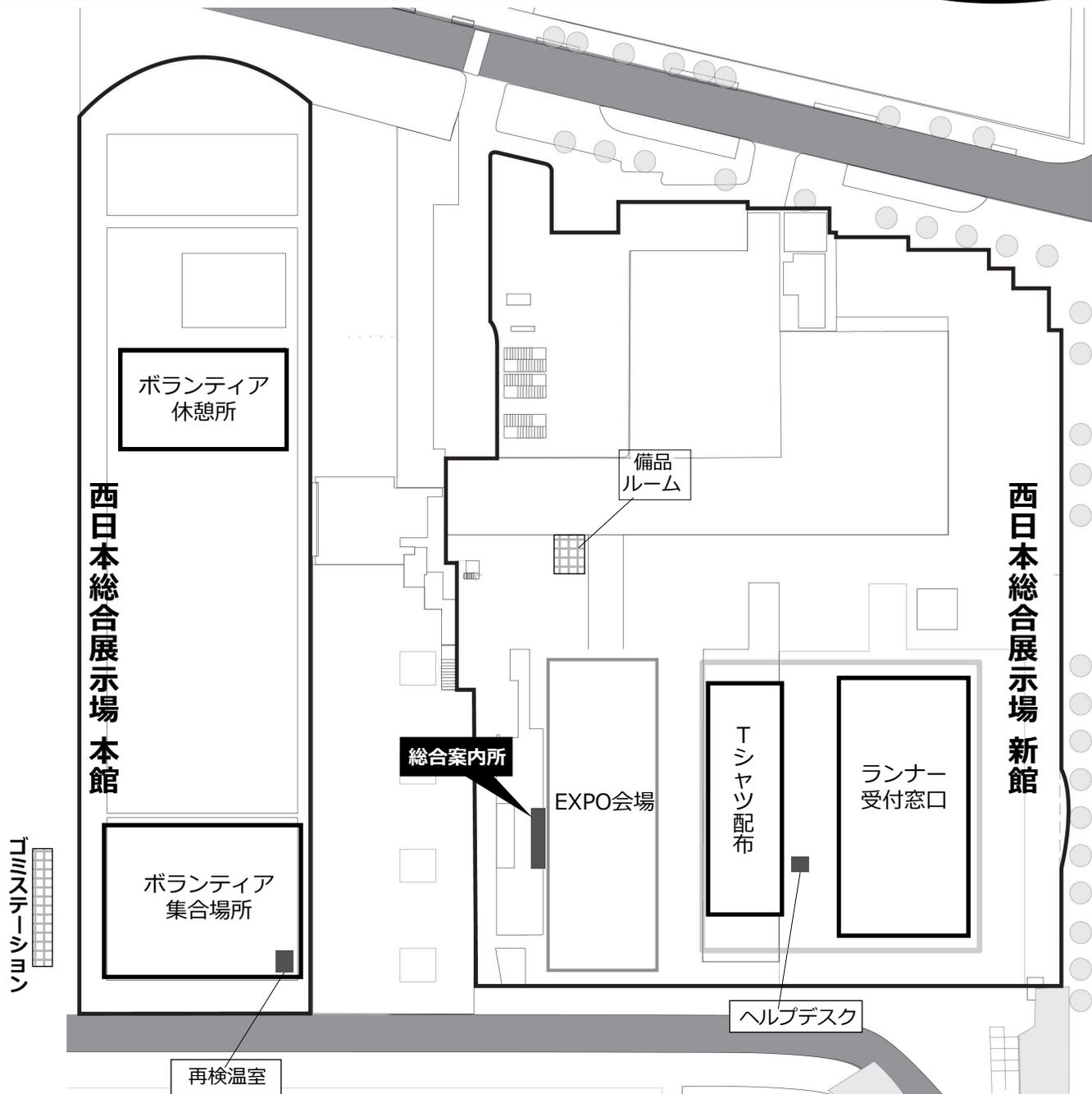
お問い合わせ

ボランティアデスク 093-531-2573

- 受付時間/9時~17時(土・日・祝日除く) ●集合場所のお問い合わせは、2月17日(金)までにお済ませください。
- 大会前日、当日のお問い合わせは、2月18日(土)7時~20時 / 19日(日)5時~9時

ランナー受付会場図 / ボランティア集合場所図

2月18日 (土)



あさの汐風公園

ランナー専用エリア

※ナンバーカードかスタッフパスがないと入れません。

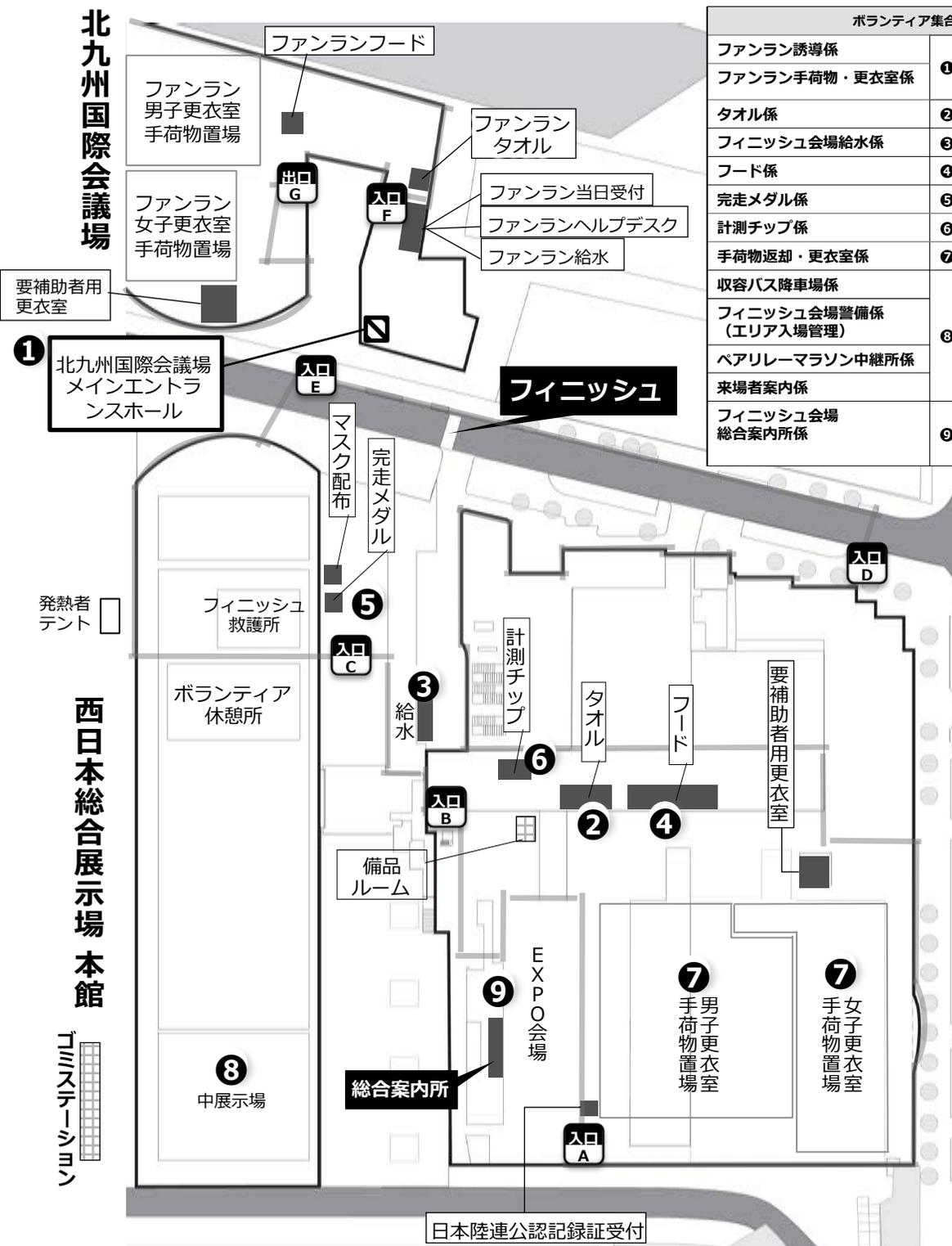
※ボランティアの方はランナー専用エリアに入る際、入口でスタッフパスを提示ください。

スタッフパス

北の国マラソン2023
STAFF PASS

コース選択 区

093-512-0515



ボランティア集合場所一覧		
ファンラン誘導係	①	北九州国際会議場 メインエントランス ホール
ファンラン手荷物・更衣室係		
タオル係	②	タオルコーナー
フィニッシュ会場給水係	③	給水コーナー
フード係	④	フードコーナー
完走メダル係	⑤	完走メダル配布テント
計測チップ係	⑥	計測チップコーナー
手荷物返却・更衣室係	⑦	更衣室手荷物置場
収容バス降車場係	⑧	西日本総合展示場本館 中展示場 ※収容バス降車場係(後半) は直接活動場所に集合
フィニッシュ会場警備係 (エリア入場管理)		
ヘアリレーマラソン中継所係		
来場者案内係	⑨	総合案内所
フィニッシュ会場 総合案内所係		

ランナー専用エリア

※ナンバーカードかスタッフパスがないと入れません。

※ボランティアの方はランナー専用エリアに入る際、入口でスタッフパスを提示ください。

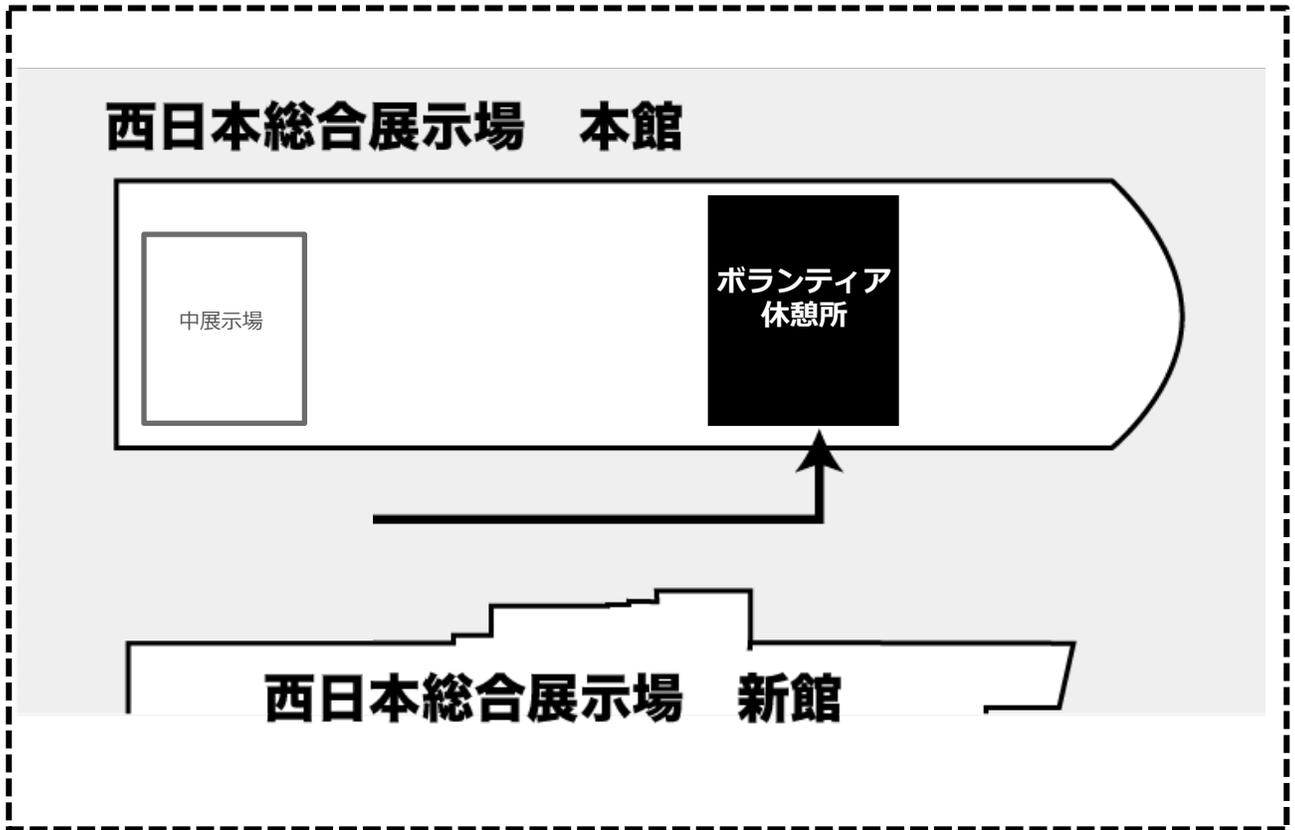


あさの汐風公園

改札口

ボランティア休憩所のご案内

休憩所は「西日本総合展示場 本館」をご使用ください。



※休憩時はボランティアウェアをお脱ぎください。

※休憩時、ランナー専用エリアを出入りする際は、ボランティアウェアを着用しスタッフパスを提示してください。

※新型コロナウイルス感染症予防対策のため、休憩や昼食の際は、周囲の人と距離をとり、会話はお控えください。

■ 活動上諸注意

当日の欠席、遅刻の連絡先

- やむをえない事情で当日に欠席、遅刻する場合は、北九州マラソンボランティアデスクに必ず連絡してください。
- また事前にお分かりの場合も必ずボランティアデスクに連絡してください。

北九州マラソンボランティアデスク TEL:093-531-2573

受付時間 9:00～17:00 (土日祝除く)

大会前日・当日 7:00～20:00 2月18日(土)
 受付時間 5:00～9:00 2月19日(日)

※ボランティアデスクの開設期間は2月28日(火)までです。

- ◆ 欠席の場合、配布したボランティアウェア、キャップは返却してください。(送料は自己負担)
 送付先:〒803-8501 北九州市小倉北区城内1-1 北九州市役所2階 北九州マラソン実行委員会宛
- ◆ 原則として、活動中の早退、途中参加はできません。

活動場所への移動

- 原則として、集合場所までは「公共交通機関、徒歩など」で移動してください。(駐車場はありません)
 移動に際しての交通費やその他の報酬などは支給されません。

当日持ってくるもの

- スタッフパス ● ボランティアマニュアル(この冊子) ● ボランティアウェアとキャップ
- マスク(不織布) ● 体調管理チェックシート ● 携帯電話、スマートフォン(お持ちの場合) ● 筆記用具
- 防寒具(カイロなど)、雨具(透明ビニールレインコートなど) ● 時計(もしくは時刻が確認できるもの)

個人の貴重品、荷物など

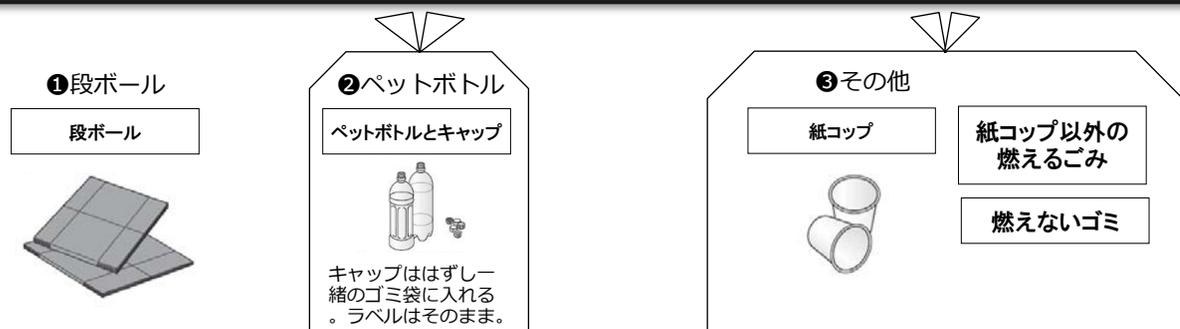
- ボランティアの荷物置き場、預かり場所はありません。
- ウェストポーチやリュックなど、必ずご自身で管理してください。
- 貴重品や荷物の盗難、紛失に関して主催者側は一切責任を負いません。

■ 服装識別

担当	帽子	ウェア
市職員	白	オレンジ
ボランティアリーダー	白	黄 +オレンジビブス
ボランティア	白	黄

担当	帽子	ウェア
救護	赤	赤
AEDサポート隊	ナシ	赤ビブス
審判員	紺 「JAAF」表記あり	紺または黒

■ ゴミ分別



ボランティアのみなさまへ

ボランティアの皆さんには、市内はもちろん全国から参加する1万人を超えるランナーが安全・安心に大会を楽しめるよう、運営をサポートしていただきます。活動にあたって、いくつかのお願いごとがありますので、ご協力よろしくをお願いします。

北九州マラソンボランティア 心得その1

『とにもかくにも安全第一!!』

ランナー、ボランティア、応援の方、大会関係者、通行する人や車、近隣にお住いの方や事業所の皆さんなど、すべての方にとって安全に大会を運営できるよう、それぞれの場所にご留意いただきながら活動をお願いします。

また、具合の悪いランナーやボランティアなどがいた際は迷わず対応できるよう、救護本部に連絡、または119番通報する流れを把握しておきましょう。（当マニュアルの背表紙に記載しています）

マスクをしていても
笑顔は伝わります!!

笑顔で
おもてなし

北九州マラソンボランティア 心得その2

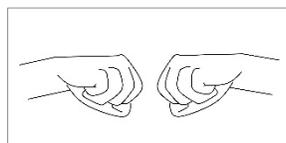
『ボランティアの笑顔なくしてランナーの笑顔なし!!』

「がんばっとる人を見たら、ほっとけんちゃね!」とキタキュー人の熱〜い気質で、良い意味でのお節介(=おもてなし)をお願いします。みなさんの温かい心づかいと笑顔のおもてなしは、きっとランナーの心に残ることでしょう。

障害のあるランナーも参加しています。筆談・手話など特性に応じたコミュニケーションをとる、要補助者用更衣室(スタート会場・フィニッシュ会場のみ)の場所を案内できるようにしておくなど、すべてのランナーにサポート・応援の気持ちを示しましょう。

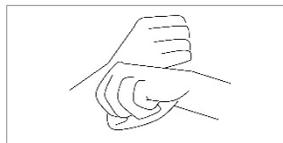
応援の気持ちを示す手話

頑張ってください!



両手をグーにして、両腕を胸の前で水平に構える。両手をグーのまま、上下に2回動かす。

お疲れ様でした!



左の手のひらを下にしてグーにする。右手もグーにして、左手首を2回たたく。

北九州マラソンボランティア 心得その3

『マナーアップでみんなニッコリ!!』

すべての方にとって、気持ちの良い大会になるよう、マナーアップにご協力ください。

- 活動場所への移動には、公共交通機関を利用しましょう。
- ごみ拾いにご協力をお願いします。
- 長時間にわたる活動場所では交替で休憩をとるなど、助け合いながら活動しましょう。
- 許可された施設・店舗以外でのトイレ利用や休憩などはお控えください。
- ボランティア用のウェアは目印です。一番上(コートなどの上)に着用してください。ただし、休憩中はウェアを脱いでください。

大会を安心・安全に実施するために

【新型コロナウイルス感染症予防対策】

今大会は、安心・安全を最優先に大会を実施するにあたり、国の感染症予防対策や日本陸上競技連盟の「ロードレース開催についてのガイダンス」に基づき、感染状況に応じた対策を講じます。

また、コロナ禍において、北九州マラソンを安全に開催するためには、ボランティアの方を含め、大会関係者の皆さまのご協力が不可欠です。

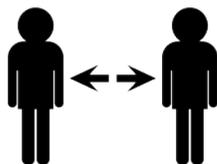
毎年ご協力をいただいているボランティアの皆さんには「いつもと違うな」と感じることもありますが、感染予防対策の徹底についてご協力をよろしくお願いします。

ボランティア活動に際して守っていただくこと

大会前後の体調管理 および検温の実施



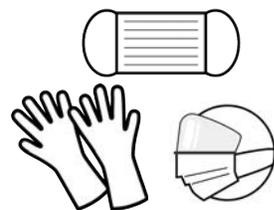
フィジカル ディスタンス の確保



手指消毒の徹底



不織布マスク、手袋、 アイガード等の装着



※活動内容により異なる
(次ページ参照)

大声は出さず 不必要な会話は控える



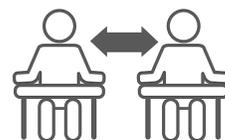
拍手で応援し ハイタッチはしない



机の上などを こまめに除菌



休憩や昼食の際 は向かい合わない 会話はしない



【集合時の体調管理チェックシートの確認及び検温実施について】

新型コロナウイルス感染症予防対策のため、集合時に市職員・ボランティアリーダーによる検温を受けてください。37.5℃以上ある場合、または風邪の症状がある場合は活動に参加できません。

体調管理チェックシートの確認は活動日に集合場所で行います。必要事項を記入の上、必ずお持ちください。

対象	提出先	備考
ボランティア	市職員またはボランティアリーダー	団体・グループ・ファミリーの代表者がメンバーの分を取りまとめた場合は、代表者が市職員へ提出
市職員 ボランティアリーダー	事務局	ボランティアと自身の分を活動終了後に提出

【活動内容別 感染対策装着品】

活動開始前に、市職員・ボランティアリーダーが装着品を配布します。アイガードの装着にあたり、不織布マスクの装着が必要となりますのご注意ください。（可能な限り、自宅から不織布マスクをご着用の上、ご参加ください）

ボランティア活動内容	不織布マスク	アイガード	ビニール手袋
ファンラン誘導係	○	—	—
ファンラン手荷物・更衣室係	○	—	—
完走メダル係・マスク係	○	○ マスク係のみ	—
フィニッシュ会場給水係	○	—	—
タオル係	○	—	—
フード係	○	—	—
計測チップ係	○	○	○
手荷物返却・更衣室係	○	○	△
収容バス降車場係	○	○	○
フィニッシュ会場警備係	○	—	—
ペアリレーマラソン中継所係	○	—	—
来場者案内係	○	—	—
フィニッシュ会場総合案内所係	○	—	—

※こまめに手指消毒を行ってください。ビニール手袋を装着する場合は、定期的にとりかえてください。

ボランティア説明会で、押さえておきたいポイント

※団体・グループ・ファミリーの代表者は、必ず活動日までに以下の事項をメンバーへお伝えください。

①集合時間・場所の確認

スタッフパス（シール）とマニュアルにご自身で記入してください。
氏名とニックネーム（任意）もご記入ください。

②活動内容の確認

自分の担当係と活動場所の位置（目印となる建物など）を必ず確認してください。

③当日は、必ずボランティアウェア・キャップを着用（スタッフパスは貼付）

スタッフパスは見える位置に貼り、マニュアルも持参してください。

④皆様のリーダーは『北九州市職員』、『ボランティアリーダー』

当日は、市職員・ボランティアリーダーの指示により活動を行ってください。状況によっては、警察官・ガードマン（警備員）・審判員（JAAF帽子着用）の指示に従ってください。

⑤・傷病者対応に困ったら、スタッフパスに記載の『救護本部』に連絡!! ・意識がない方を見つけたら、迷わず119番通報!!

あわてずに、落ち着いて対応しましょう。
何よりもまず命が大優先です。緊急時は迷わず119番に通報してください。

⑥集合場所で体調管理チェックシートの記入・提出

事前に体調管理チェックシートを記入し、活動日の集合場所で提出してください。

■ ファンラン誘導係

			集合時間	活動開始時間	解散時間(予定)	集合場所
市職員	岡崎 靖久	山本 貴之	8:00	8:40	11:30	北九州国際会議場 メインエントラン スホール (P.3参照)
ボランティアリーダー	登尾 一樹					
ボランティア			8:30	9:00	11:30	

活動内容
 ※市職員・ボランティアリーダーは集合時に各ボランティアの体調管理チェックシートを確認し、感染対策装着品を配布する
 ※市職員・ボランティアリーダーによる出席確認、活動内容の説明、配置場所の確認を行った後、活動を開始
 ※市職員・ボランティアリーダー・ボランティアは感染対策装着品を装着する

- [スタート前] ランナーをスタートエリア入口、スタート地点に誘導する。
- [フィニッシュ後] フィニッシュしたランナーをランナーサービスに誘導する。(下記「フィニッシュ後のランナーの流れ」参照)

注意事項

- スタートまでマスクを着用するよう呼びかける。
- フィニッシュ後もマスクを着用するよう呼びかける。

配置場所別活動

スタートエリア入口オープン前 (9:00~9:30)

- ①……メインエントランスから出てきたランナーに、ファンランスタートエリア入口オープンまで待機列に並ぶよう声かけを行う。
(例:「ファンランスタートエリア入口オープンまで、高校生以下、親子、大人に分かれてお並びください」)
- ②~⑦…看板を掲げ、A 高校生以下、B 親子、C 大人に分かれてランナーを並ばせる。(待機列の位置は右ページ参照)

ランナー待機列	ボランティア 担当別案内内容	
A 高校生以下	② 待機列【先頭】	③ 待機列【最後尾】
B 親子	④ 待機列【先頭】	⑤ 待機列【最後尾】
C 大人	⑥ 待機列【先頭】	⑦ 待機列【最後尾】

※スタートまでマスクを着用するようランナーに呼びかける。
 ※2名1列で並ばせる。
 ※待機列の先頭、最後尾が分かるように声かけを行う。
 (例:「こちらは高校生以下の待機列先頭です」)

- ⑧……看板を掲げ、ファンランスタートエリア入口を案内する。
- ⑨⑩……歩道上で観客が道をふさがないように誘導をする。

スタートエリア入場 (9:30~9:50) ※9:50~スタートセレモニー

- ①……メインエントランスから出てきたランナーをファンランスタートエリア入口へ誘導。待機列が移動中はメインエントランスで待つよう案内する。
- ②~⑦…看板を掲げ、9:30~ランナーと一緒にファンランスタートエリアへ移動する。(待機列A、B、Cの順で移動する)
- ⑧……看板を掲げ、審判員の誘導でファンランスタートエリア入口からファンランスタート地点まで移動する。
- ⑨⑩……歩道上で観客が道をふさがないように誘導をする。

スタート後 (10:00~10:45)

- ①②……フィニッシュしたランナーを入口Eへ誘導する。
- ③④……メインエントランス前で、フィニッシュ後のランナーにマスク着用を呼びかける。マスクを持っていないランナーには、メインエントランス付近に用意しているマスクを各自で受け取るよう案内する。
- ⑤~⑧…フィニッシュしたランナーをランナーサービスの各コーナーへ誘導する。
- ⑨……フィニッシュ後、更衣を済ませて退館するランナーに出口G(出口専用)を案内する。
- ⑩……ランナー以外が出口G(出口専用)から館内に入らないよう注意する。

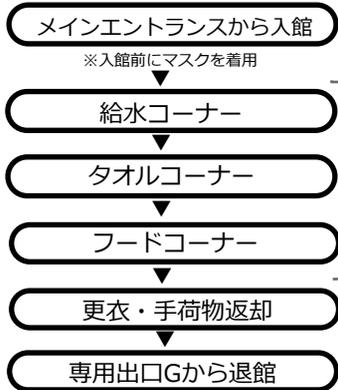
片付け・解散 (10:45~11:30)

ファンラン競技が終了後、ファンラン手荷物・更衣室係と一緒に周辺のゴミ等を片付け、更衣室入口付近にまとめる。
 片付け終了後、集合場所に再集合し点呼をして、解散。

備品

※下記備品はボランティアリーダーが集合場所のカゴ台車から受け取り、活動終了後に返却。
 □看板(7) □トラメガ(6) □ゴミ袋(10) □トラロープ10m(2) □マスク

フィニッシュ後のランナーの流れ



ランナー専用エリア

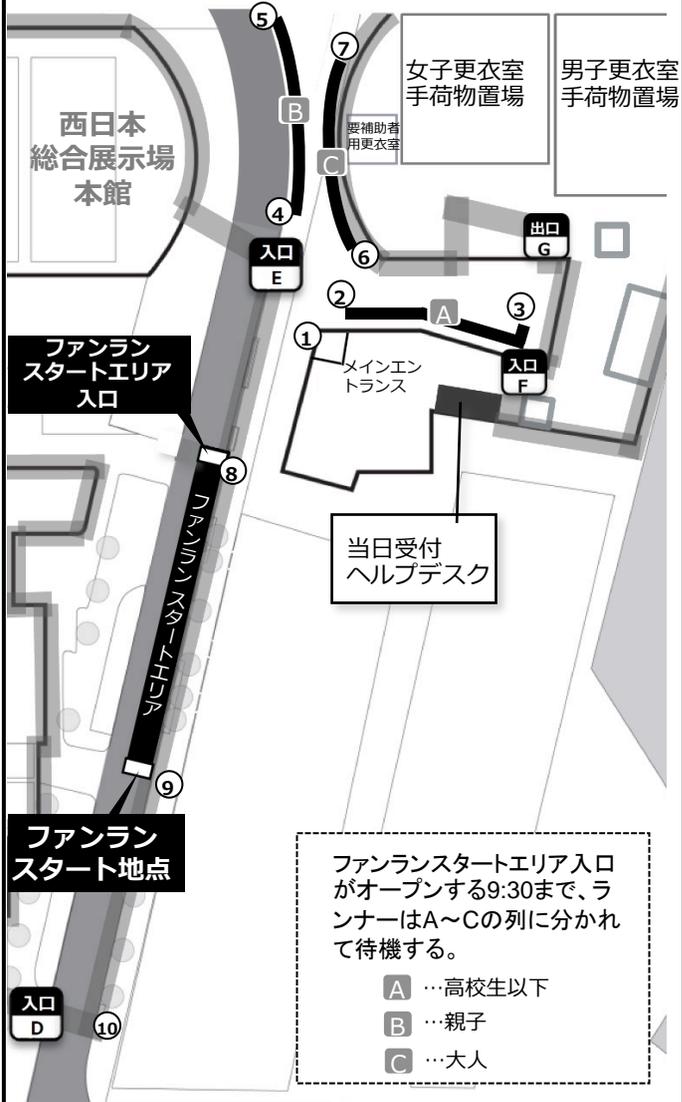


※ナンバーカードがスタッフパスがないと入れません。

※ボランティアの方はランナー専用エリアに入る際、入口でスタッフパスを提示ください。

ボランティア配置図

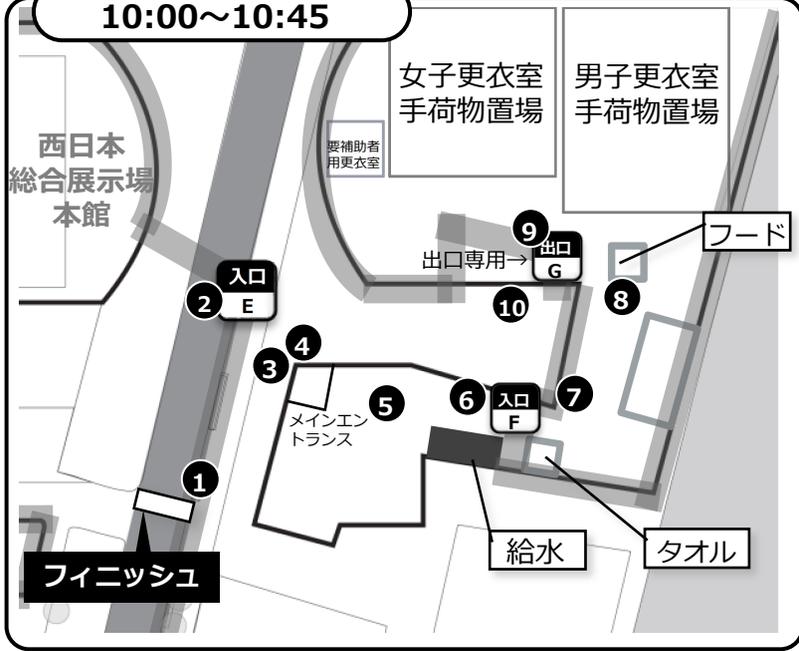
9:00~9:30



9:30~9:50



10:00~10:45



【看板見本】

ボランティア② ファンラン 高校生以下 先頭 北九州マラン	ボランティア④ ファンラン 親子 先頭 北九州マラン	ボランティア⑥ ファンラン 大人 先頭 北九州マラン
ボランティア③ ファンラン 高校生以下 最後尾 北九州マラン	ボランティア⑤ ファンラン 親子 最後尾 北九州マラン	ボランティア⑦ ファンラン 大人 最後尾 北九州マラン
ボランティア⑧ ファンラン 先頭 北九州マラン		

■ ファンラン手荷物・更衣室係

		集合時間	活動開始時間	解散時間（予定）	集合場所
ボランティア リーダー	男子 青柳 明美	6:40	7:00	11:30	北九州国際会議場 メインエントランスホール (P.3参照)
	女子 畑 弘子				
ボランティア		6:50			

※集合から活動開始まで時間が少ないため、トイレは集合前にできるかぎり済ませておく

活動内容	※ボランティアリーダーは集合時に各ボランティアの体調管理チェックシートを確認し、感染対策装着品を配布する ※ボランティアリーダーによる出席確認、活動内容の説明、配置場所の確認を行った後、活動を開始 ※ボランティアリーダー・ボランティアは感染対策装着品を装着する
-------------	--

- 更衣室の出入口でランナーの出入りをチェックする。
- 更衣室の出入口で関係者以外の者の出入りがないか監視をおこなう。
- ファンラン参加者の手荷物置場の管理をおこなう。

注意事項

- ナンバーカードの提示がないランナーは入室させない。
- 不審者を発見した場合は、ただちにボランティアリーダーに報告する。
- 不審物を発見した場合は、自分で触らず、ただちにボランティアリーダーに報告する。
- 更衣室が手荷物置場となる。手荷物はランナー自身で置いてもらう。
- 貴重品、壊れ物などは預かることはできない。

活動の流れ

準備（～7:00）

- ↓ ○活動場所に移動し、更衣室内に不審物がないか確認する。

ファンラン手荷物・更衣室管理（7:00～ *ファンランスタート前）
--

- ↓ ○更衣室出入口でランナーのナンバーカードを確認する。
 ※ランナー以外は入室禁止。（原則保護者等も入室不可）※右記参照
 ○9:20になったら、更衣室からファンラン待機列に移動するよう案内する。
 （9:30ファンランスタートエリア移動開始）

小学生ファンラン参加者の保護者付き添いについて

- 保護者がランナーではない場合
→名簿に必要事項を記入の上、更衣室補助者パスを渡す。

ファンラン手荷物・更衣室管理（10:05～ *先頭ランナーフィニッシュ後）
--

- ↓ ○更衣室出入口でランナーのナンバーカードを確認する。
 ※ランナー以外入室禁止。（原則保護者等も入室不可）※右記参照
 ※更衣室で座り込んだり、寝ているランナーがいたら「どうしましたか？」と声を掛ける。
 ※気分が悪くなったり、動けなくなったランナーを発見した際は、速やかにボランティアリーダーに伝える。報告を受けた市職員は車いす等を利用して、フィニッシュ救護所まで連れて行く。（車いす、救護所の場所はP.20参照）
 ○更衣室中もマスクを着用するようアナウンスする。
 ○更衣後は速やかに退室するよう、促す。

- 保護者がランナーだが子どもと性別が違う場合
→要補助者用更衣室を案内する。（要補助者用更衣室の場所はP.3参照）

片付け・解散（～11:30）

- ↓ ○周辺のごみ等を片付け、ごみはまとめて更衣室入口付近にまとめる。
 ○片付け終了後、集合場所に再集合し点呼をして、解散。
 ○引き取り手のない荷物、忘れ物は市職員が総合案内所に届ける。

備品	※下記備品はボランティアリーダーが集合場所のカゴ台車から受け取り、活動終了後に返却。 □ゴミ袋(10) □トラロープ10m(2) □マスク
-----------	--

■ 完走メダル係・マスク係

			集合時間	活動開始時間	解散時間 (予定)	集合場所
ボランティア リーダー	松元 年晴	市江 昭啓	9:30	10:10	16:00	完走メダル配布テント (P.3参照) ※集合から活動開始まで時間が少ないため、トイレは集合前にできるかぎり済ませておく
	金ヶ江 芳彦	瀧松 洋				
ボランティア			10:00			

活動内容 ※ボランティアリーダーは集合時に各ボランティアの体調管理チェックシートを確認し、感染対策装着品を配布する
 ※ボランティアリーダーによる出席確認、活動内容の説明、配置場所の確認を行った後、活動を開始
 ※ボランティアリーダー・ボランティアは感染対策装着品を装着する

- **フィニッシュしたランナーに、机の上のマスクと完走メダルをランナー自身に取ってもらうよう声かけをする。**
 ※マスクや完走メダルは机に並べ、手渡しせずに、フィニッシュしたランナー自身で取ってもらうよう、声かけする。
 ※完走メダルとマスクは別のテントで配布する。
 ※残ったメダルを持ち帰らない。その他関係者に求められてもいねいに断る。
 ※フィニッシュしたランナーを、拍手でお出迎える。

注意事項

● **完走メダルの配布対象は、マラソン・ベアリレーマラソンの完走者。下記の配布対象・配布数に注意！**
 制限時間内に完走したランナーと制限時間以降にフィニッシュしたランナーを確実に区別するために、ボランティアリーダーは14:50になったらフィニッシュ関門に移動し、15:00までにフィニッシュ関門を通過した最後のランナーを確認する。15:00までにフィニッシュ関門を通過したランナーには、**完走メダルを自身で取ってもらう**。※下記のランナーには渡さない

完走メダルを渡してはいけない人



ファンラン完走者
 ファンランには完走メダルがないため渡さない。



ベアリレー第2走者 (繰り上げスタート)
 第1走者がリタイアし繰り上げスタートとなったベアリレー第2走者。完走とはみなさない。



メディカルサポートランナー
 医療従事者ボランティアスタッフのため、完走メダルは渡さない。



完走メダルを2個渡す人
ベアリレー第2走者 (第1走者・第2走者ともに完走)
 第1走者・第2走者の2人分の完走メダルを渡す。ベアリレーマラソン担当者を決め、確実に2個受け取るよう声かけする。

活動の流れ

準備 (10:10~11:15)

- 箱からマスクを出し、1枚ずつ机に並べておく。
- 箱から完走メダルを出し、1個ずつ机に並べておく。
- ※先頭の机にランナー用の手指消毒液を置く。
- ※空の箱はすぐに潰して重ねておく。(余った完走メダルやマスクを入れるための箱は残しておく)

配布 (11:15~)

- 手指消毒とマスク着用を促す。
- マスクや完走メダルをランナー自身で取ってもらう。
- ランナーの通行の誘導をしながら、随時、補充もおこなう。
- 終盤になったら、補充の量を減らす。

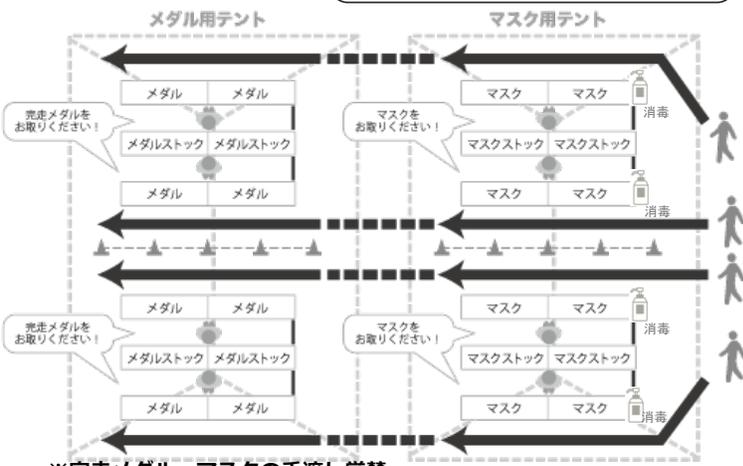
片付け・解散 (~16:00)

- 余ったマスクと完走メダルを箱に入れ、テント内に一カ所にまとめる。
- 周辺のゴミ等を片付け、ゴミはゴミステーション (P.3参照) に集める。
- 片付け終了後、集合場所に再集合し点呼をして解散。

備品

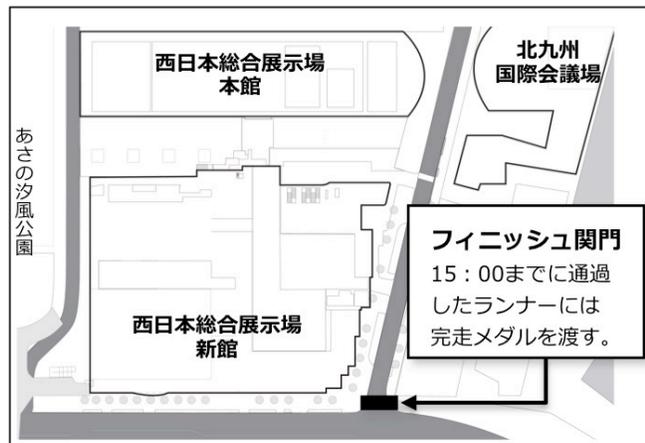
- ※マスク・完走メダルと下記備品は現地に備え付け。
- ゴミ袋(30)
- ハサミ(20)
- カッター (20)
- 軍手(1ダース)
- 布ガムテープ(1)
- 段ボール整理用PPロープ (1巻)
- アイガード
- マスク
- 手指消毒液

【配置レイアウト】 マラソン・ベアリレーマラソン



※完走メダル・マスクの手渡し厳禁
 ※フィニッシュ会場のレイアウトはP.3参照

【フィニッシュ関門図】



■ フィニッシュ会場給水係

			集合時間	活動開始時間	解散時間 (予定)	集合場所
ボランティア リーダー	高倉 修二	桑村 唯	8:30	9:10	16:00	給水コーナー (P.3参照)
	藤野 恵太					
ボランティア			9:00			

※集合から活動開始まで時間が少ないため、トイレは集合前にできるかぎり済ませておく

活動内容

※ボランティアリーダーは集合時に各ボランティアの体調管理チェックシートを確認し、感染対策装着品を配布する
 ※ボランティアリーダーによる出席確認、活動内容の説明、配置場所の確認を行った後、活動を開始
 ※ボランティアリーダー・ボランティアは感染対策装着品を装着する

- すべてのランナーにスポーツドリンク (500mlペットボトル) を配る。※1人1本のみ
スポーツドリンクはテーブルに並べ、手渡しをせず、ランナー自身で取ってもらうよう、声がけをする。

※フィニッシュしたランナーを拍手でお出迎える。

※ファンラン担当者は12:00頃まで北九州国際会議場内の給水コーナーを対応。ファンランの給水コーナーの業務が終わり次第、西日本総合展示場に移動し、マラソン・ペアリレーマラソンの給水コーナーで活動する。

注意事項

- 配布対象は、すべてのランナー (マラソン・ペアリレーマラソン・ファンラン)。
 完走者だけでなく途中でリタイアしたランナーにも、スポーツドリンクを取ってもらう。
- スポーツドリンクは1人1本を厳守。2本以上取ると数が足りなくなるので、複数求められた場合はいねいに断る。

活動の流れ

準備 (9:10~10:00)

- スポーツドリンクの箱は、補充しやすいように、テーブルの近くに整頓しておく。
- スポーツドリンクの箱を開封して、テーブルの上に並べておく。
 ※スポーツドリンクのラベルがランナーから見えるようにおく。
 ※空き箱はつぶして重ねておく。(余ったスポーツドリンクを入れるための箱は残しておく)



配布 (10:05~)

- スポーツドリンクをランナー自身で取ってもらう。
- ランナーの通行の誘導をしながら、随時、補充もおこなう。
- 終盤になったら、補充の量を減らす。

片付け・解散 (~16:00)

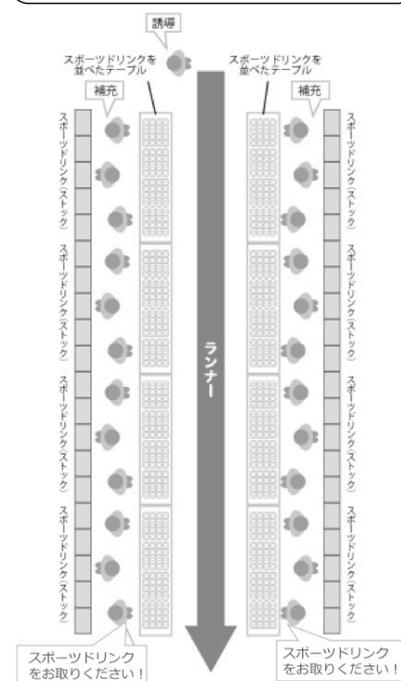
- 余ったスポーツドリンクを箱に入れ、テント内に一カ所にまとめる。
- 周辺のゴミ等を片付け、ゴミはゴミステーション (P.3参照) に運ぶ。
- 片付け終了後、集合場所に再集合し点呼をして、解散。

備品

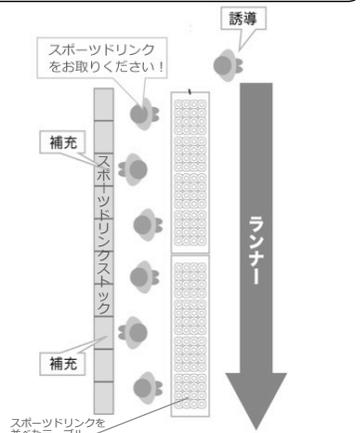
- ※下記備品は現地に備え付け
- ゴミ袋(100) □ハサミ(5)
 - カッター(5)
 - 段ボール整理用PPロープ (2巻) □マスク

【配布レイアウト】※手渡し厳禁

マラソン・ペアリレーマラソン



ファンラン



■ タオル係

			集合時間	活動開始時間	解散時間（予定）	集合場所
ボランティア リーダー	森石 伸之	畑 弘子	8:30	9:10	16:00	タオルコーナー (P.3参照)
	嶋村 晴美					
ボランティア			9:00			

※集合から活動開始まで時間が少ないため、トイレは集合前にできるかぎり済ませておく

活動内容

※ボランティアリーダーは集合時に各ボランティアの体調管理チェックシートを確認し、感染対策装着品を配布する
 ※ボランティアリーダーによる出席確認、活動内容の説明、配置場所の確認を行った後、活動を開始
 ※ボランティアリーダー・ボランティアは感染対策装着品を装着する

- すべてのランナーに出走記念タオルを配る。※1人1枚のみ
- タオルはテーブルの上に重ね、手渡しせず、ランナー自身で取ってもらうよう、声かけをする。
- ※フィニッシュしたランナーを拍手でお出迎えする。
- ※ファンラン担当者は12:00頃まで北九州国際会議場内タオルコーナーを対応。ファンランのタオルコーナーの業務が終わる次第、西日本総合展示場に移動し、マラソン・ペアリレーマラソンのタオルコーナーで活動する。

注意事項

- 配布対象は、すべてのランナー（マラソン・ペアリレーマラソン・ファンラン）。完走者だけでなく途中でリタイアしたランナーにも、タオルを取ってもらう。
- タオルは1人1枚を厳守。
- 残ったタオルは持ち帰らない。その他関係者から求められても、ていねいに断る。

活動の流れ

準備（9:10～10:00）

- 箱からタオルを取り出し、テーブルに重ねておく。
- ※重ね過ぎると倒れてタオルが床に落ちるので、重ね過ぎない。
- ※空き箱はつぶして重ねておく。（余ったタオルを入れるための箱は残しておく）

配布（10:05～）

- タオルを、ランナー自身で取ってもらう。
- ランナーの通行の誘導をしながら、随時、補充もおこなう。
- 終盤になったら、補充の量を減らす。

片付け・解散（～16:00）

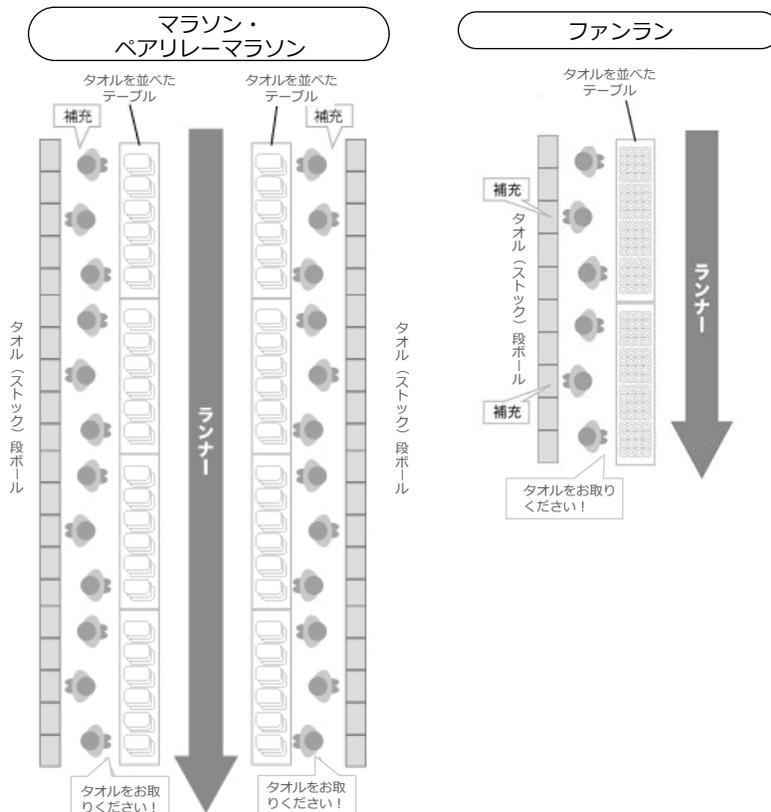
- 余ったタオルを箱に入れ一カ所にまとめる。
- 周辺のごみ等を片付け、ごみはゴミステーション（P.3参照）に集める。
- 片付け終了後、集合場所に再集合し点呼をして、解散。

備品

- ※下記備品は現地に備え付け。
- ゴミ袋(30)
- ハサミ(5)
- カッター(5)
- 段ボール整理用PPロープ(2巻)
- マスク

【配置レイアウト】

※タオル手渡し厳禁



■ フード係

			集合時間	活動開始時間	解散時間 (予定)	集合場所
ボランティア リーダー	木森 勇雄	吉川 秀雄	8:30	9:10	16:00	フードコーナー (P.3参照)
	深山 清文					
ボランティア			9:00			

※集合から活動開始まで時間が少ないため、トイレは集合前にできるかぎり済ませておく

活動内容

※ボランティアリーダーは集合時に各ボランティアの体調管理チェックシートを確認し、感染対策装着品を配布する
 ※ボランティアリーダーによる出席確認、活動内容の説明、配置場所の確認を行った後、活動を開始
 ※ボランティアリーダー・ボランティアは感染対策装着品を装着する

- すべてのランナーにフードを配る。
フードはテーブルに並べ、手渡しせずに、ランナー自身で取ってもらうよう、声かけをする。
- ※フィニッシュしたランナーを拍手でお出迎えする。
- ※ファンラン担当者は12:00頃まで北九州国際会議場内のフードコーナーを対応。ファンランのフードコーナーの業務が終わり次第、西日本総合展示場に移動し、マラソン・ペアリレーマラソンのフードコーナーで活動する。

注意事項

- フードは1人1つを厳守。**2つ以上渡すと数が足りなくなるので、複数求められたときはていねいに断る。

活動の流れ

準備 (9:10~10:00)

- 補充しやすいように、フードのトレー (もしくは箱) は、テーブルの近くに整頓しておく。
- フードはテーブルの上に並べておく。
 ※積み過ぎると崩れることがあるので、積み過ぎに注意する。
 ※空き箱はつぶして重ねておく。(余ったフードを入れるための箱は残しておく)

配布 (10:05~)

- フードをランナー自身で取ってもらう。
- ランナーの通行の誘導をしながら、随時、補充もおこなう。
- 終盤になったら、補充の量を減らす。

片付け・解散 (~16:00)

- 余ったフードをトレー (もしくは箱) に入れ、一カ所にまとめる。
- 周辺のゴミ等を片付け、ゴミはゴミステーション (P.3参照) に集める。
- 片付け終了後、集合場所に再集合し点呼をして、解散。

備品

- ※下記備品は現地に備え付け。
- ゴミ袋(100) ハサミ(5) マスク
 - カッター(5) 段ボール整理用PPロープ (2巻)

【配布レイアウト】

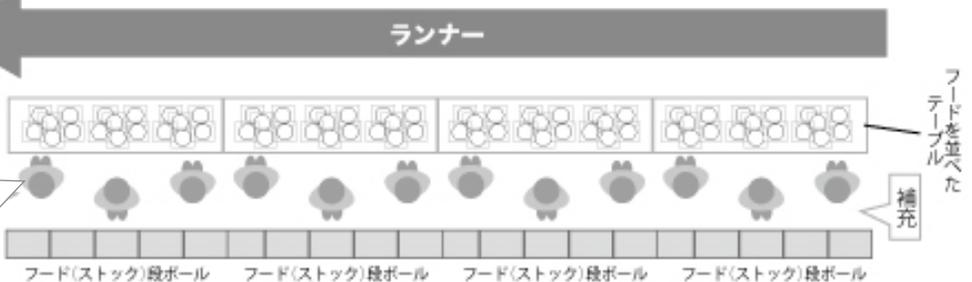
※フード手渡し厳禁

※レイアウト変更の可能性有り



ゴミ箱

○○(食品名)を
お取りください!



■ 計測チップ係

			集合時間	活動開始時間	解散時間 (予定)	集合場所
ボランティア リーダー	山本 利光	清水 浩之	9:30	10:10	16:00	計測チップ 回収コーナー (P.3参照)
	青柳 明美	登尾 一樹				
ボランティア			10:00			

※集合から活動開始まで時間が少ないため、トイレは集合前にできるかぎり済ませておく

活動内容

※ボランティアリーダーは集合時に各ボランティアの体調管理チェックシートを確認し、感染対策装着品を配布する
 ※ボランティアリーダーによる出席確認、活動内容の説明、配置場所の確認を行った後、活動を開始
 ※ボランティアリーダー・ボランティアは感染対策装着品を装着する

- 計測チップとビニタイの回収をランナーに呼びかける。自身で計測チップを外せないランナーがいたらサポートをする。
 ※ペアリレーマラソンの第1走者は10:10頃からフィニッシュ会場に戻って来るため、適宜、計測チップを回収する。

注意事項

- 対象はマラソン、ペアリレーマラソンのランナー。(ファンランは計測チップ装着なし)
- ランナーから申し出があった場合のみ計測チップの取り外しをサポートする。
- ニッパーを使用してビニタイを切る際は、ランナーのシューズの紐を誤って切らないよう、十分注意する。
- 更衣室の出口周辺にも回収箱を設置する。
- 回収した計測チップをポケットに入れるなどしたまま、フィニッシュ地点に近づかない。(フィニッシュ地点にあるマットに反応し、正確な記録が取得できなくなるため)



活動の流れ

準備・回収 (10:10~)

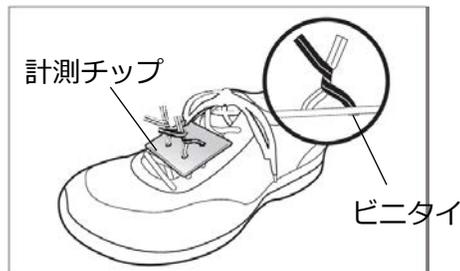
- 計測チップ回収箱、ビニタイ回収箱を回収エリアに並べる。
- 計測チップを回収していることをランナーにアナウンス。
(「計測チップを回収しています!」)
- ランナーが滞留しないよう誘導する。
- 手でビニタイを解き、ビニタイと計測チップを回収する。
(ニッパーを使用する際はシューズの紐を切らないよう注意)
 ※基本的にはランナー自身で計測チップを外してもらう。
 ※「お疲れ様でした!」と声をかけながら回収する。
 ※立てない人などがいたら、近くのイスを案内し、座ってもらってから回収をする。
 ※計測チップを外さず、更衣室等に向かうランナーがいないか注意する。
- 近くの計測チップ回収箱、ビニタイ回収箱に入れる。

赤いビブスを着たメディカルサポートランナーの場合

- 赤いビブスを着たメディカルサポートランナーは、ビブスを回収する。(計測チップは装着していないので回収なし)
- 回収したビブスは、計測チップ回収箱と一緒に置いておく。(あとで運営スタッフが回収)



【計測チップ装着イメージ】



【計測チップ】



【計測チップ回収箱・ビニタイ回収箱】



片付け・解散 (~16:00)

- 計測チップ回収箱、ビニタイ回収箱はまとめてその場に置いておく。(あとで運営スタッフが回収)
- 周辺のゴミ等を片付け、ゴミはゴミステーション (P.3参照) に集める。※付近にビニタイ、チップが落ちていないかどうか確認。
- 片付け終了後、集合場所に再集合し点呼をして、解散。

備品

- ※下記備品は現地に備え付け
- ゴミ袋(30) □ニッパー(70) □マスク
 - アイガード □ビニール手袋

■ 手荷物返却・更衣室係

				集合時間	活動開始時間	解散時間 (予定)	集合場所
市職員	統括 上田 哲也	男子 大崎 康平	男子 竹下 輝	8:00	8:40	16:00	更衣室手荷物置場 (P.3参照)
	男子 松林 智光	男子 早川 和貴	男子 辻尾 昌平				
	男子 甲斐 光	男子 友松 健太	男子 埴本 光喜				
	女子 小柳 雅子	女子 坂本 果穂	女子 金丸 聖奈				
	女子 原田 智子	女子 寒竹 美与	女子 足柄 夏海				
ボランティア				8:30	8:40		

※集合から活動開始まで時間が少ないため、トイレは集合前にできるかぎり済ませておく。

活動内容

※市職員は集合時に各ボランティアの体調管理チェックシートを確認し、感染対策装着品を配布する
 ※市職員による出席確認、活動内容の説明、配置場所の確認を行った後、活動を開始
 ※市職員・ボランティアは感染対策装着品を装着する

- スタート会場からトラックで運ばれてくるランナーの手荷物を受け取り、整理・保管する。
- フィニッシュ会場に戻ってきたランナーに手荷物を返却する。
- 更衣室入口でランナーのナンバーカードを確認する。※ランナー以外の入室禁止。(保護者等も不可)
- 要補助者用更衣室の利用者を案内する。(要補助者用更衣室の場所はP.3参照)
 ※ランナーと補助者の性別が異なっても、要補助者更衣室の利用は可能。
- 車いすの担当を決めておき、気分が悪くなったり動けなくなったりしたランナーを発見した際は、車いすでフィニッシュ救護所まで連れて行く。
 ※車いす配置場所、救護所の場所はP.20参照。
 ※車いす担当スタッフの一部は11時になったらフィニッシュライン後方へ移動して活動する。(P.20参照)
- 計測チップは持ち帰らず、計測チップ回収箱に入れるよう、声かけをおこなう。

注意事項

- ナンバーカードの提示がないランナーは入室させない。
- 手荷物返却で、ナンバーカードの提示がない場合は手荷物を返却しない。
 (赤いビブスのメディカルサポートランナーは除く)
- 不審者を発見した場合は、ただちに市職員に報告する。
- 不審物を発見した場合は、自分で触らず、ただちに市職員に報告する。
- 大会本部スタッフが、病院に運ばれたランナーの手荷物を取りに来たら、代行受取票と引換えに荷物を渡す。
- 車いすは使用后、消毒をし元の場所へ必ず戻す。
 (車いすに配置場所表示を貼付)



車いす配置場所表示

活動の流れ

準備 (8:40~9:00)

- 更衣室内に不審物がないか確認する。
- 手荷物置場のトラック番号別エリア区分、看板の確認をおこなう。

手荷物受け取り (9:00~)

- スタート会場(北九州市役所前)からトラックで運ばれてくる手荷物を受け取る。
- 手荷物シールのトラック番号をもとに、トラック番号別の指定エリア(次ページ参照)に手荷物を置く。
- 手荷物袋に貼られている手荷物シールのナンバー順に整理し並べておく。
 ※手荷物袋が破れていたなら、ガムテープで補修する。

【手荷物袋 見本】



手荷物シール

手荷物返却 (10:10頃～)

(10:10頃～)

※10:10頃からベアリレーマラソン第1走者がフィニッシュ会場に戻ってくる。

- 窓口でランナーのナンバーカードを確認する役割、手荷物を返却する役割をあらかじめ分担しておく。
- 窓口でランナーのナンバーカードを確認し、ナンバーを返却担当スタッフに伝える。
※1度に複数のナンバーを伝えない。
- 返却担当スタッフは伝えられたナンバーの手荷物袋を探し返却窓口でランナーに返却する。
※渡し間違いがないように、手荷物の返却時は必ずランナーのナンバーカードと手荷物袋のナンバーを照合する。
- 手荷物返却エリアは混雑するので、手荷物を受け取ったランナーに更衣スペースへ速やかに移動するように案内する。
※手荷物返却エリアでの休憩や着替えは厳禁！
※女子更衣スペースが混雑してきたら、更衣スペースを広げる。(手荷物が減った手荷物返却エリアの残っている手荷物を寄せて、可働式パーテーションを動かす。)
- 更衣中もマスクを着用するようアナウンスする。
- 更衣後は速やかに退室するようながす。
- 計測チップは計測チップ回収コーナーの回収箱に入れていただくよう、声かけをおこなう。

片付け・解散 (～16:00)

(～16:00)

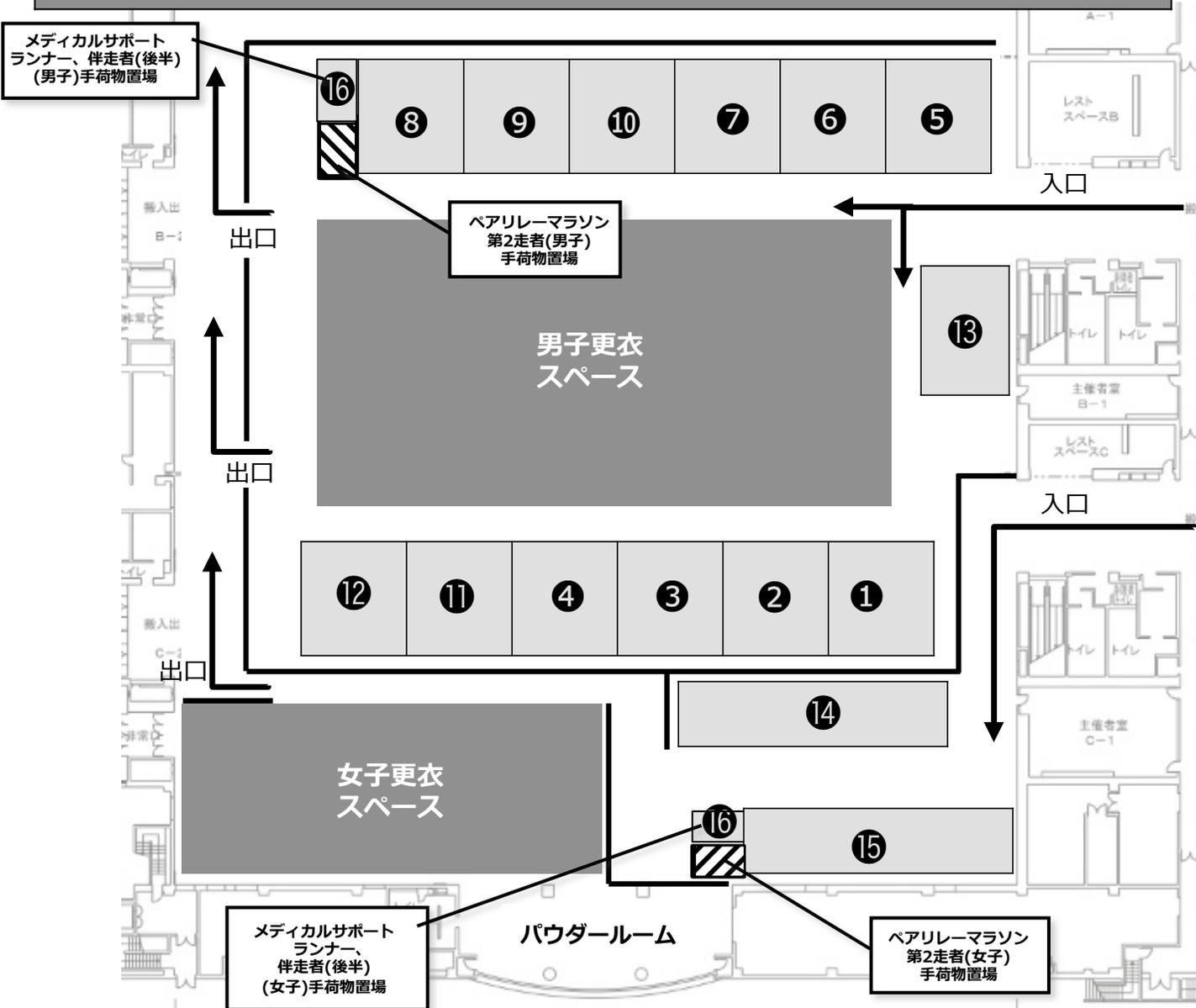
- 周辺のゴミ等を片付け、ゴミはゴミステーション (P.3参照) に集める。
- 引き取り手のない荷物、忘れ物は総合案内に届ける。
- 片付け終了後、集合場所に再集合し点呼をして、解散。

備品

※下記備品は現地に備え付け。

□ゴミ袋(30) □布ガムテープ(10) □トラメガ(10) □マスク □アイガード □ビニール手袋

手荷物返却・更衣室 詳細図



■ 収容バス降車場係

	前半			後半			集合場所
	集合時間	活動開始時間	解散時間(予定)	集合時間	活動開始時間	解散時間(予定)	
市職員	9:00	9:45	→ → → → →	13:00	12:50	13:00	西日本総合展示場本館 中展示場(P.3参照) ※後半は各担当降車場
山手 光四郎 梅林 宏司							
石井 秀司 岩井 由美							
安高 幸絵 桐畑 郁子							
ボランティア	9:30						

活動内容

※市職員は集合時に各ボランティアの体調管理チェックシートを確認し、感染対策装着品を配布する
 ※市職員による出席確認、活動内容の説明、配置場所の確認を行った後、活動を開始
 ※市職員・ボランティアは感染対策装着品を装着する

- 収容バスでフィニッシュ会場に戻ってきたランナーをタオルやドリンクの受取りのためランナーサービスエリアまで誘導する。(次ページ参照)
- 収容バスに積んでいる備品(毛布、ドリンクなど)を回収し、フィニッシュ救護所に運ぶ。
 ※ランナーとの接触時は、新型コロナウイルス感染症予防対策のため医療用ガウンを着用し対応する。

注意事項

- 自力歩行できないランナーがいたら、車いすでフィニッシュ救護所(P.3参照)まで連れて行く。(車いすは、コース上の各救護所から収容バスに乗せて戻ってくる車いすを使用)
 ※緊急を要する場合は市職員に報告し、救護を要請してもらう。
- ランナーがどの収容関門で収容されたかによって動線が異なるため、注意する。(次ページ参照)

ルート①	3km/8km/11km/15km 関門	小倉駅新幹線口(北口)貸切バス駐車場で収容バスを降りる。 →ペDESTリアンデッキを使ってランナーサービスエリアへ
ルート②	25km/29km/32km/ 36km/40km 関門	西日本総合展示場本館北側駐車場(右ページ下図)で収容バスを降りる。 →本館と新館の間を通過してランナーサービスエリアへ
—	20km 関門 ※収容バスなし	収容関門から歩いてランナーサービスエリアへ ※20km収容関門係が誘導する

活動の流れ

準備 (9:45~10:30)

○収容バス降車場の場所、ランナーサービスエリアまでの誘導ルート、フィニッシュ救護所の場所を確認する。



収容バス到着 (10:30~15:00)

- 収容バスから降車したランナーをバスごとにまとめて、ランナーサービスエリアまで誘導する。(リタイアしたランナーにも出走記念タオル・ドリンク等を渡すため)
 ※自力歩行ができないランナーは車いすで、フィニッシュ救護所に連れて行く。
 ※緊急を要する場合は市職員に報告し、救護を要請してもらう。
- 収容バスに積んでいる備品(毛布やドリンクなど)を、フィニッシュ救護所に運ぶ。
 ※台車が必要な場合は備品ルーム(P.3参照)に取りに行く。
 ※収容バスの一部は、毛布を積んでいない場合もあるので、収容バスに乗車している近畿日本ツーリストの関門ディレクターの指示を仰ぐ。
- バスが降車場を出る前に、収容関門係(市職員)と一緒にバス内にランナーが残っていないかを確認する。



片付け・解散 (~16:00)

- 周辺のゴミ等を片付け、ゴミはゴミステーション(P.3参照)に集める。
- 引き取り手のない荷物、忘れ物は総合案内に届ける。
- 片付け終了後、集合場所に再集合し点呼をして、解散。

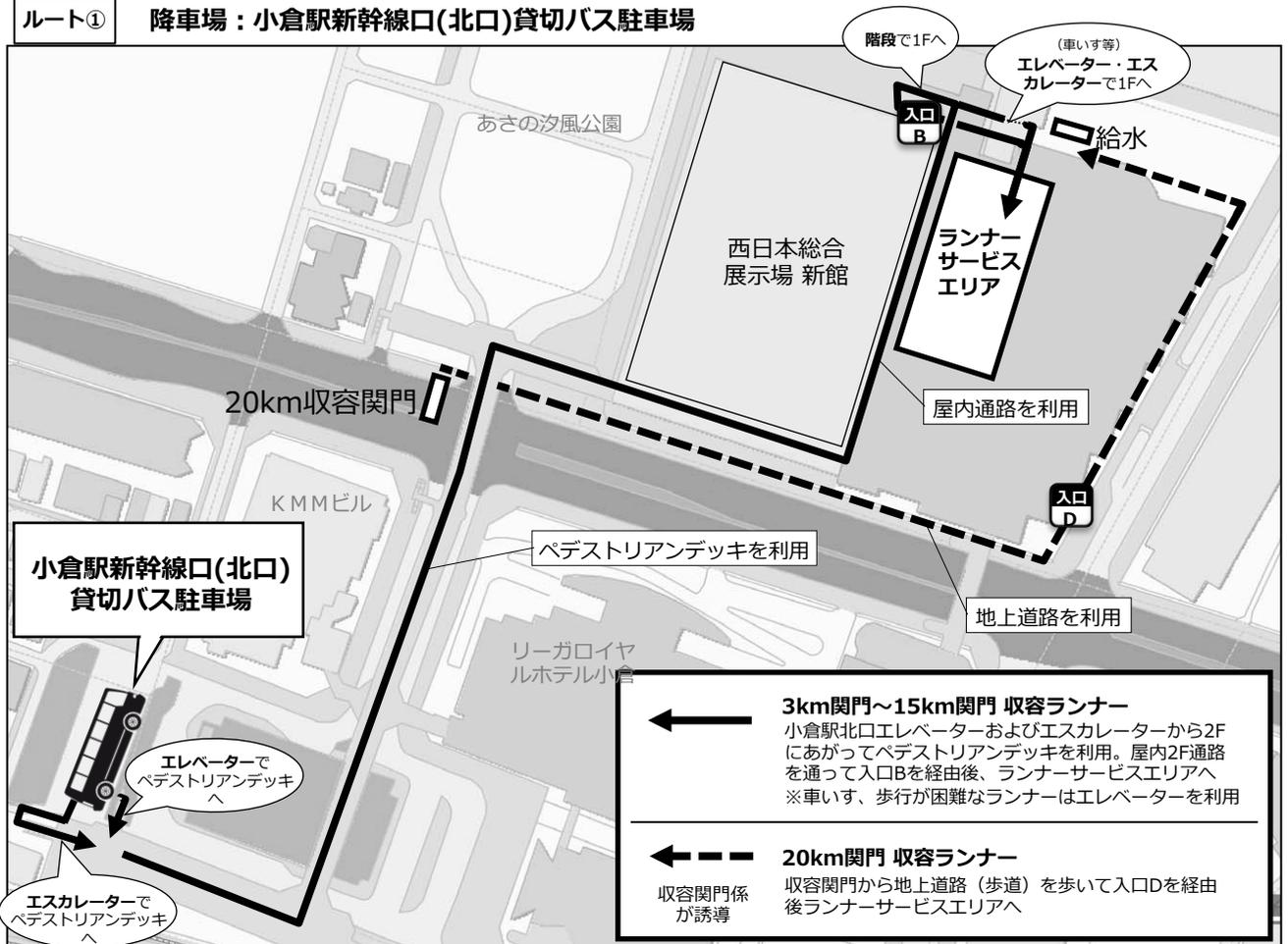


備品

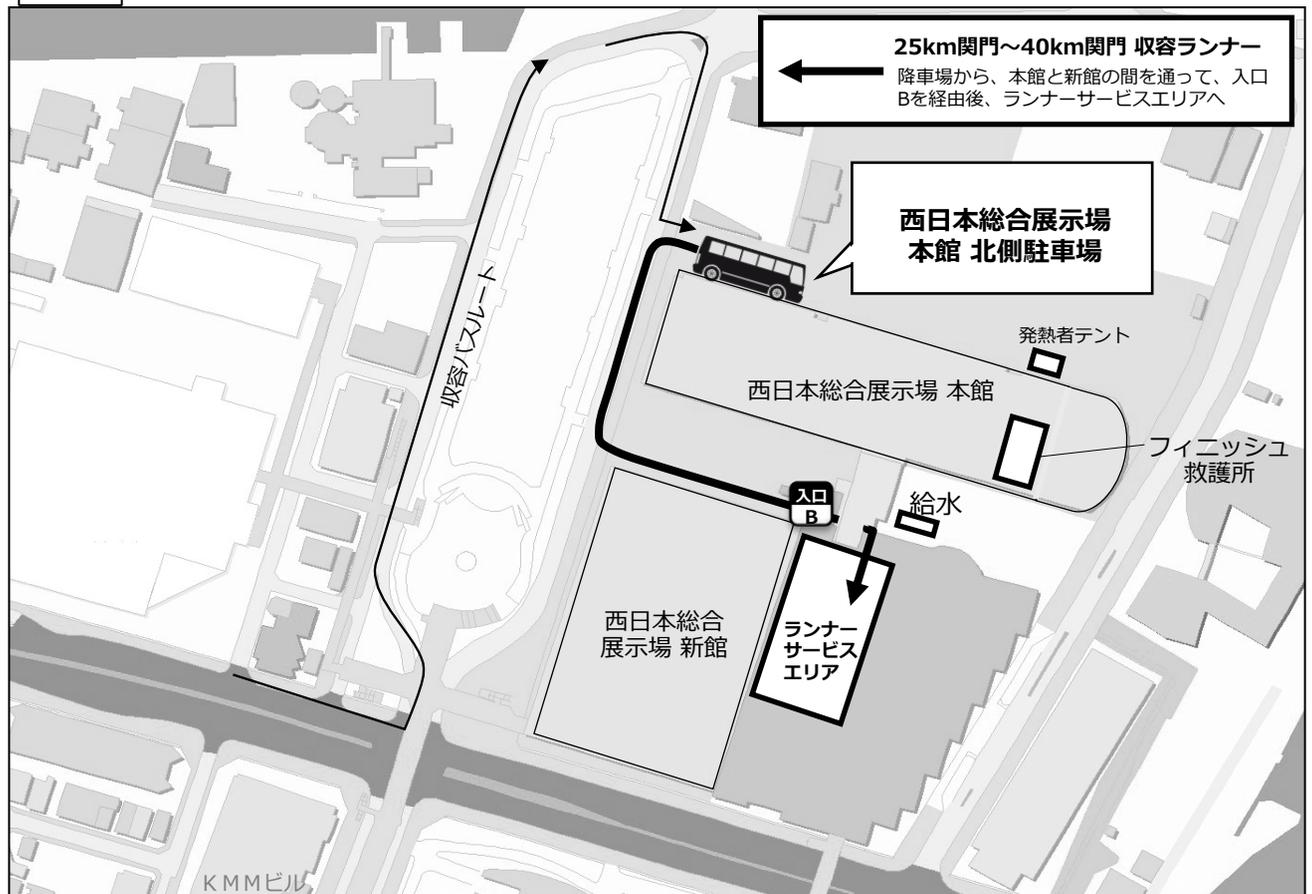
※下記備品は市職員が備品ルーム(P.3参照)で受け取り、活動終了後に返却。
案内看板(12) マスク アイガード ビニール手袋 医療用ガウン

収容ランナー誘導ルート図

ルート① 降車場：小倉駅新幹線口(北口)貸切バス駐車場



ルート② 降車場：西日本総合展示場 北側駐車場



■ フィニッシュ会場警備係

		前半			後半			集合場所
		集合時間	活動開始時間	解散時間(予定)	集合時間	活動開始時間	解散時間(予定)	
市職員	佐野 志郎	6:45	7:15	→ → → → →		16:00	西日本総合展示場本館 中展示場 (P.3参照)	
	川崎 正純							
勢田 健伸								
ボランティア		7:00		12:00	11:30	12:00		

活動内容 ※市職員は集合時に各ボランティアの体調管理チェックシートを確認し、感染対策装着品を配布する
 ※市職員による出席確認、活動内容の説明、配置場所の確認を行った後、活動を開始
 ※市職員・ボランティアは感染対策装着品を装着する

- ランナー専用エリアの出入口A・B・C・D・E・F(次ページ参照)で警備員と共にランナー・関係者の出入りをチェックする。
- 出入口で不審者の出入りがないか監視をおこなう。
- リタイアしたランナーは入口Bから入るよう案内する。(ランナーサービスエリアで、計測チップ回収、タオル・スポーツドリンク・フードの受け取りをおこなうため)
 ※リタイアしたランナーは入口Aから入場させない。

注意事項

- ランナー専用エリアに入る際は、ナンバーカードまたはスタッフパスの提示が必要。
 ナンバーカードまたはスタッフパスの提示がない場合は、絶対に入場させない。
 ※スタッフパスを忘れたボランティアスタッフがいた場合、総合案内所へ行くよう案内する。
 ※スタッフパス見本は下図参照、ナンバーカード見本はP.33参照。

片付け・解散	○周辺のゴミ等を片付け、ゴミはゴミステーション (P.3参照) に集める。 ○片付け終了後、集合場所に再集合し点呼をして、解散。
備品	※下記備品は市職員が備品ルーム (P.3参照) で受け取り、活動終了後に返却。 <input type="checkbox"/> フィニッシュ会場図 (15) <input type="checkbox"/> フィニッシュゲートへの行き方図 (5) <input type="checkbox"/> ゴミ袋 (30) <input type="checkbox"/> マスク

----- 【スタッフパス見本】 -----



審判員は日本陸上競技連盟公認審判員証をスタッフパスとして使用

フィニッシュ会場 入口図

入口
A



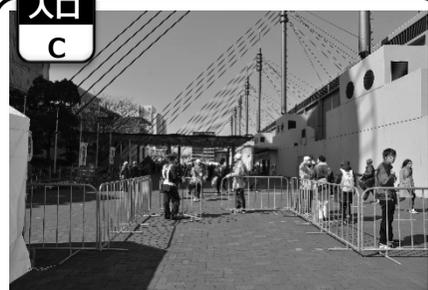
更衣室に向かうランナーが多く出入り
 ※主にペアリレー第2走者、メディカルサポートランナー（後半）、伴走者（後半）
 ※リタイアしたランナーは入口Aから入場させない（入口Dから入場するよう案内）

入口
B



収容バスを降車したランナーが多く出入り

入口
C



フィニッシュ救護所へ向かうランナー・スタッフが多く出入り
 西日本総合展示場からフィニッシュ地点へ行く一般者が多く出入りするため、迂回するよう案内。（備品のフィニッシュゲートへの行き方図参照）



入口
D



ペアリレー第1走者、20km関門で収容されたランナーが多く出入り

入口
E



ファンランランナーが多く出入り

入口
F



ファンランランナーが多く出入り

■ ペアリレーマラソン中継所係

				集合時間	活動開始時間	解散時間 (予定)	集合場所
市職員	エリア内 興梠 寧志	西側 林田 薫	東側 石田 直寛	7:45	8:00	12:30	西日本総合 展示場本館 中展示場内 (P.3参 照)
ボランティアリーダー	吉川 秀雄	深山 清文	桑村 唯				
ボランティア				8:30	9:00		

繰り上げスタート	12:01	第1走者トップ 到着予想	10:10	第1走者最後尾 到着予想	12:01
----------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------

活動内容 ※市職員・ボランティアリーダーは集合時に各ボランティアの体調管理チェックシートを確認し、感染対策装着品を配布する
 ※市職員・ボランティアリーダーによる出席確認、活動内容の説明、配置場所の確認を行った後、活動を開始
 ※市職員・ボランティアリーダー・ボランティアは感染対策装着品を装着する

市職員

- [エリア内] ペアリレー中継所係の統括。
- [西側] [東側] 自立看板の側に立ち、通行規制エリアにランナー・関係者以外が入らないようチェックする。

ボランティアリーダー

- ペアリレー第2走者の手荷物預けの案内と、集合場所への誘導をおこなう。
- ペアリレー第2走者への競技説明をおこなう。
- ボランティアと一緒に各ポイントで動線の案内をする。

ボランティア

※①～⑨はP.26～28の各種配置図の番号に対応

① 走路看板持 ち	9:00～9:30	ペアリレー中継所の給水準備。
	9:40～	配置場所で見板を掲げ、マラソンランナーとペアリレーマラソン第1走者、それぞれの走路を案内する呼びかけをおこなう。(例:「マラソンランナーは右寄り、ペアリレーマラソン第1走者は左寄りを走行してください」)
② 中継所誘導 看板持ち	9:00～9:30	ペアリレー中継所の給水準備。
	9:40～	配置場所で見板を掲げ、ペアリレーマラソン第1走者をコーンバーの内側(ペアリレー中継所への動線)へ誘導。 ※審判員と協力しておこなう。
③ 注意喚起	9:00～9:30	ペアリレー中継所の給水準備。
	9:40～	配置場所でマラソン走者へ走路幅減少に対する注意喚起をおこなう。
④⑤ 第2走者誘導	9:00～9:40	第2走者の手荷物預けの案内をおこなう。手荷物シールが貼ってあることを確認し、所定の場所(P.27参照)に置くよう案内。 9:15になったら以下を適宜アナウンスする。 「第2走者の方は西日本総合展示場本館中展示場に9:40までに集合してください。集合の際は、着替えを済ませてお集まりください。集合場所、中継所では防寒着のお預かりはいたしません。寒い方はお配りした防寒ポンチョをご利用ください。」 9:30になったら第2走者をステージ前に本格的に誘導開始する。 ※更衣室では更衣中もマスクを着用するようアナウンスする。
	9:40～	集合場所からペアリレー中継所への誘導をおこなう。 ※スタートまでマスクを着用するようアナウンスする。
⑥⑦ 第1走者誘導	9:00～9:30	ペアリレー中継所の給水準備。
	9:40～	ペアリレーマラソン第1走者をランナーサービスエリアに誘導する。⑥はマスク着用を呼びかける。マスクを持っていないランナーには、マスクを置いたテーブル(P.28参照)から、マスクを各自で受け取るよう案内する。
⑧ 中継所ドリ ンク配布	9:00～9:30	ペアリレー中継所の給水準備。
	9:40～	ペアリレー中継所の第2走者スタート前給水所でスポーツドリンク(500mlペットボトルまたはコップに注いだもの)を配布。 ※スポーツドリンクはテーブルに並べ、手渡しをせずに、ランナー自身で取ってもらうよう声かけをする。

審判員

[A]走路誘導	ペアリレー中継所から約300m手前にて、マラソン走者は右側寄り、ペアリレーマラソン走者は左側寄りを走行するようトラメガを使い、呼びかけをおこなう。(隣に①ボランティアを配置)
[B]中継所への誘導	第2走者をコーンバーの内側(ペアリレー中継所)へ誘導。
[C]ナンバーカード番号コール	走ってくる第1走者のナンバーカードの番号を50～60m先にいる中継所誘導審判[B]と待機している第2走者に向けてコールする。
[D]～[F] 中継所ナンバ ーカード番号 コール	走ってくる第1走者のナンバーカードの番号をコールする。また、50～60m先にいる審判員の番号コールを聞き、同じ番号の第2走者をスタンバイさせる。 (注)第2走者、リタイアした第1走者は、中継地点の計測マットを踏まないように誘導すること。
[G]中継所ナンバ ーカード番号 コール	20m手前にいる審判員がコールする番号を聞き、同じ番号の第2走者をスタンバイさせる。また、タスキを渡す相手が見つからない第1走者のナンバーカードの番号をトラメガでコールする。
[H]ランナー誘導	20km(第7)エイドステーションに向かって右から左へ走路変更する「マラソン走者」と、ペアリレー中継所を出てからコースに出る「ペアリレー第2走者」が接触しないようトラメガで注意喚起し、誘導をおこなう。

片付け・解散 (～12:30)

- 周辺のゴミ等を片付け、ゴミはゴミステーション (P.3参照) に集める。
- 中継所で余ったスポーツドリンクは箱に入れカ所にまとめる。
- 引き取り手のない荷物、忘れ物は総合案内所に引き継ぐ。
- 片付け終了後、集合場所に再集合し点呼をして、解散。

備品

- ※下記備品は備品ルーム (P.3参照) からボランティアリーダーが受け取り、活動終了後に返却。
- 予備手荷物袋(20) □予備手荷物シール(20) □黒マジック(10) □トラメガ(4)
- ※下記備品はペアリレー中継所テントのカゴ台車からボランティアリーダーが受け取り、活動終了後に返却
- 第2走者ウェア預け予備用90L透明ビニール袋(20) □中継所用荷物預けボックス (男女各1個)
- 予備防寒ポンチョ (150) □ペアリレー参加案内 (10) □黒マジック(10) □白タスキ(15)
- ボールペン(4) □クリップボードA4タテ(3) □スポーツドリンク(24本入り×7ケース) □ゴミ袋 (90)
- 紙コップ(1ケース) □ゴミ箱(1) □手持ち看板 (3) □トラメガ(10) □マスク

第2走者への説明事項

- 「自分のペア (第1走者) がペアリレー中継所へ迫ってきたら、各自、中継所の待機場所へ移動して準備してください。第1走者の位置情報は“ランナースアップデート”や“応援ナビ” (スマホ等) で各自ご確認ください。スタッフは案内いたしません」
- 「スタートまでマスクを着用してください」
- 第2走者集合場所からペアリレー中継所までへの動線説明 (ペアリレー参加案内参照)。
- 「防寒着はペアリレー中継所では預けられません。出走前に手荷物袋の中に入れて、全て預けてください」
- 「ペアリレー中継所にはスタート前給水所があります」
- 「タスキは必ず肩からかけて走ってください。フィニッシュ後も完走メダルを受け取るまでは外さないでください。完走者は完走メダルを2人分 (2つ) 受け取ってください。タスキがない場合、完走メダルはお渡できません」
- 「12:01までに第1走者が来なかった場合は、第2走者は繰り上げスタートとなり、白いタスキをして走っていただきます。繰り上げスタート (白タスキ) は完走として認められません。繰り上げスタートは2人とも完走メダルを受け取ることはできません」
- 「ペアリレーで使ったタスキはみなさんに差し上げます。記念にお持ち帰りください。繰り上げスタートの白タスキも返却不要です」
- 「スタートしてすぐコース上に20kmエイドステーションがあります。フルマラソンランナーがエイドステーション側に寄ってくるので接触しないよう注意してください」

ペアリレー中継所 ボランティア・審判員 配置図 (9:40～)

注:1 西日本総合展示場新館内の配置図は次ページに掲載
注:2 ペアリレー中継所の詳細図はP.28参照

- A ~ H 審判員
- ① ~ ⑧ ボランティア



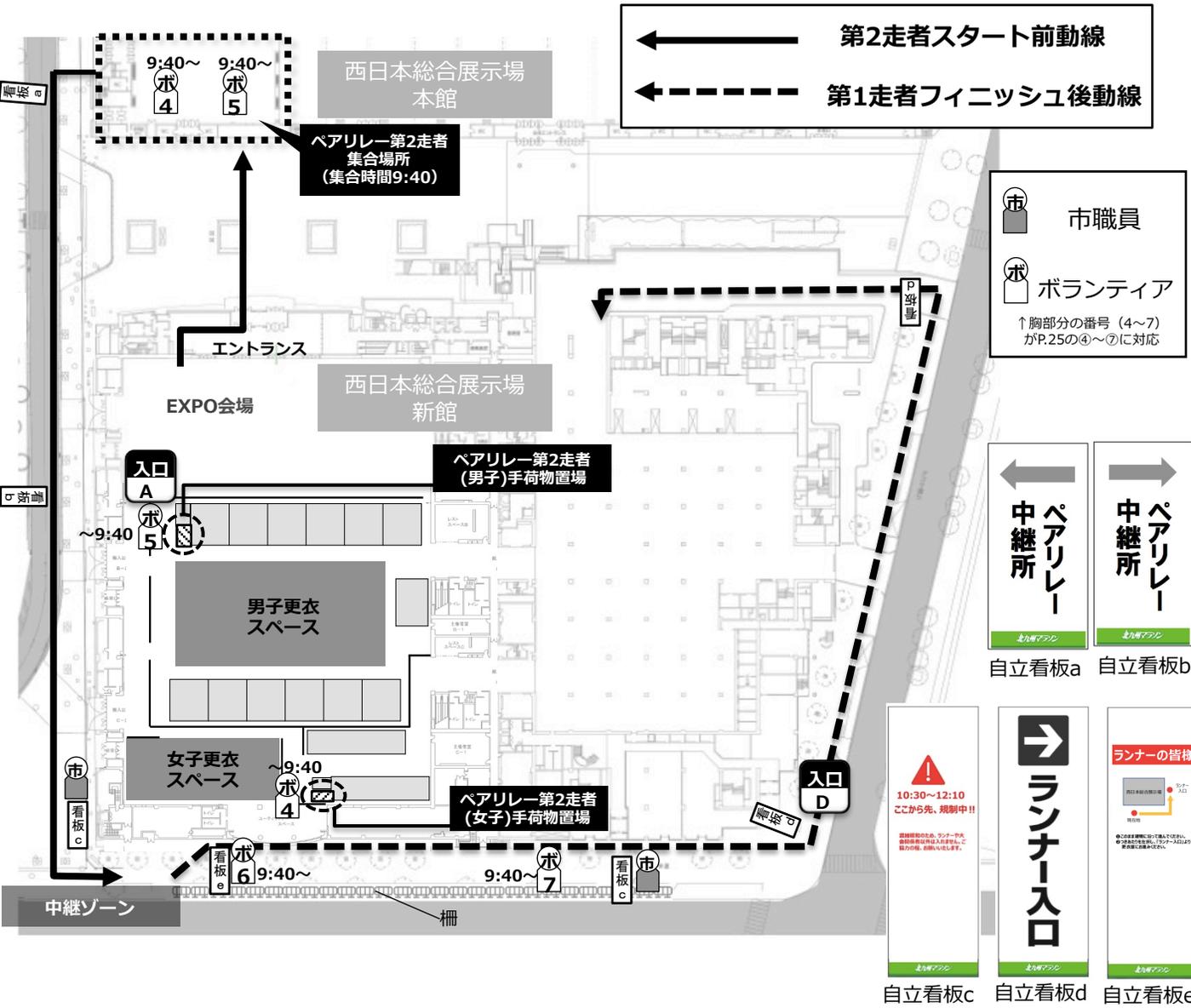
看板:ボランティア① 看板:ボランティア②



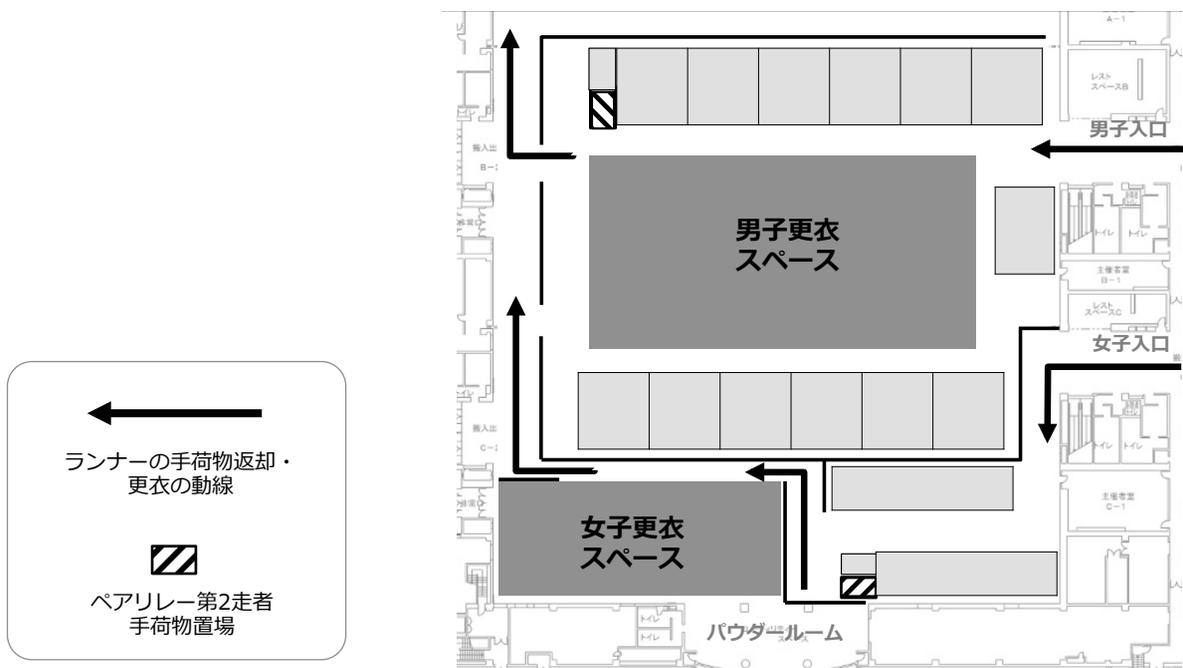
自立看板a

自立看板b

西日本総合展示場新館内・館外 動線誘導 配置図



更衣・手荷物預け 動線



来場者案内係

					前半			後半			集合場所
	集合時間		活動開始時間		解散時間(予定)		集合時間		活動開始時間		
18日(土)	ボランティアリーダー				8:30	9:00	14:00	13:00	14:00	19:00	西日本総合展示場 本館中展示場内 (P.3参照)
	前半	金ヶ江 芳彦	後半	高倉 修二							
ボランティア				8:45	9:00	14:00	13:30	14:00	19:00		
19日(日)	ボランティアリーダー		市職員		6:40	7:00	12:00	11:00	12:00	16:00	
	前半	金ヶ江 芳彦	後半	若山 日菜子							
	ボランティア				6:50	7:00	12:00	11:30	12:00	16:00	

活動内容

※市職員・ボランティアリーダーは集合時に各ボランティアの体調管理チェックシートを確認し、感染対策装着品を配布する
 ※市職員・ボランティアリーダーによる出席確認、活動内容の説明、配置場所の確認を行った後、活動を開始
 ※市職員・ボランティアリーダー・ボランティアは感染対策装着品を装着する

- 指定の場所に案内看板を設置する。
- ランナーや観客などの問い合わせに対応する。
- 問い合わせが予想される内容に関して、事務局が作成した資料を携帯し、西日本総合展示場新館と本館を巡回する。
- 問い合わせが特でない時は、適宜清掃をおこなう。
- 館内のゴミ箱のゴミ回収をおこなう。
 ※水道は館内トイレの給排水施設を利用する。
 ※ゴミはゴミステーション (P.2、3参照) に集める。

片付け・解散

- 周辺のゴミ等を片付け、ゴミはゴミステーション (P.3参照) に集める。
- 集合場所に再集合し点呼をとって、解散。

備品

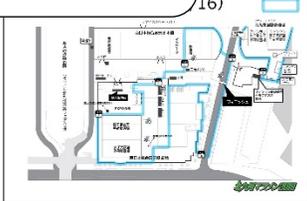
※下記備品は、市職員・ボランティアリーダーとボランティアが備品ルーム (P.3参照) で受け取り、活動終了後に返却
 ゴミ袋 (100) 清掃用ビニール手袋 (100) 携帯用資料一式 (9) マスク

【携帯資料見本】

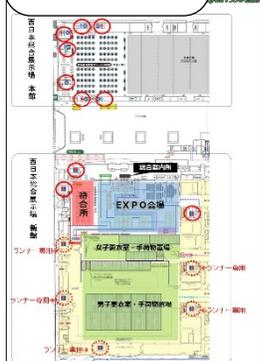
※見本は2019大会のもの

【ゴミステーションの場所】

フィニッシュ会場図



トイレ案内図

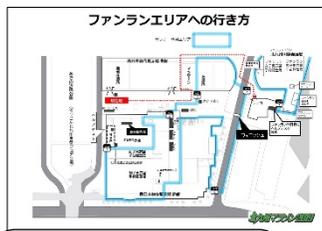


フィニッシュゲート案内図

フィニッシュゲートへの行き方



ファンランエリアへの行き方



ファンランエリア案内図



■ フィニッシュ会場総合案内所係

		前半			後半			集合場所	
		集合時間	活動開始時間	解散時間(予定)	集合時間	活動開始時間	解散時間(予定)		
18日(土)	市職員		8:00	9:00	14:30	14:00	14:30	20:30	
	前半	西村 潤							安部 恭正
		岡本 真一							佐野 志郎
後半	有重 琢也	大塩 絵理							
ボランティア		8:30	9:00	14:30	14:00	14:30	20:00	総合案内所 (P.2、3参照)	
19日(日)	市職員	終日	竹田 裕史	→ → → → →			16:30		
		前半	森 浩次	6:30	7:00	12:00			
		後半	堀池 寿彦 佐藤 直美				11:00		12:00
栗林 瞳子	ボランティア		6:45				7:00	12:00	11:30

活動内容

※市職員は集合時に各ボランティアの体調管理チェックシートを確認し、感染対策装着品を配布する
 ※市職員による出席確認、活動内容の説明、配置場所の確認を行った後、活動を開始
 ※市職員・ボランティアは感染対策装着品を装着する

準備	会場の下見をし、関連資料に目を通しておく。
視察対応	事前申し込みをチェックし視察セットを渡す。 事前申し込みしていない視察団は名刺をもらい、視察受付簿に記入してもらう。
報道受付	名刺をもらい、報道受付簿に記入してもらい、広報本部へ行くよう案内する。
問い合わせ対応	ランナー、その他関係者からの問い合わせに対応する。

よくある問い合わせ	18・19両日	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアの集合場所→ボランティアマニュアルP.2、3を提示して案内。 ・迷子を保護した→大会本部へ連絡し、同伴者が来るまで総合案内所で待ってもらう。 ・落し物、忘れ物について→落とし物管理簿に記入してもらう。所有者が現れた場合は、受け渡しをおこなう。 ・ペアリレー第2走者の集合場所・スタート地点→ペアリレー参加案内を提示してご案内。 ・ランナーの呼び出し→個別のランナー呼び出しはおこなわない。 ・総合案内所横のトイレが並んでいてなかなか入れない。別の場所にトイレはないか→トイレ案内図を提示し案内。
	18日	<ul style="list-style-type: none"> ・出走前にランナーから棄権の申し出があった→ランナー受付窓口で申し出るか、ヘルプデスクへ行くよう案内する。またヘルプデスクで計測チップを返却するよう、伝える。 ・手荷物預かり袋、手荷物預かりシールを紛失した→用意してある予備を1セット渡す。
	19日	<ul style="list-style-type: none"> ・ファンラン当日受付の会場→北九州国際会議場を案内。 ・ボランティアが利用する送迎バス乗車場所 →西日本総合展示場本館北側のバス乗り場を案内。(ホームセンターナフコ行き、コゲツ産業行き、ゼンリンプリンテックス行きが8:30に西日本総合展示場を出発する) ・メディカルサポートランナーの受付→メディカルサポートランナー受付簿に記入後、ピブス、手荷物袋、手荷物シールを渡す。 ・前日受付していないランナー(未出走者)だが、参加賞Tシャツを受け取りたい →翌日以降、北九州マラソン事務局にナンバーカード引換証を郵送(または持参)するよう案内。 ※「参加のご案内(マラソン・ペアリレーマラソン)」"参加賞(オリジナルTシャツ)の受取"の説明を見せながら案内。 ・日本陸連公認記録証の申し込み→フィニッシュ会場図を提示し、日本陸連公認記録証発行受付の窓口を案内。 ・ケガによる保険手続きの相談→翌日以降、北九州マラソン事務局へご連絡してもらうよう案内。 ・なかなか知り合いが帰ってこない、途中で救急搬送されたか確認したい→個別の確認はおこなっていない。万が一救急搬送された場合は、緊急連絡先に必ず連絡をしている旨を伝える。「ランナーズアップデート」や「応援ナビ」で、走っている場所などを確認できることも案内。 ・病院に搬送されたランナーの手荷物を受け取りたい→救護本部から総合案内所に届けられるので、該当する荷物を返却し受領書に署名をもらう。(受領書は16時頃に救護本部が回収に来る) ・没収された仮装グッズを返却してほしい→総合案内所に届いたものは返却。届いていない場合は大会本部へ問い合わせる。

備品 ※下記備品は現地に納品済み

- 参加のご案内(3種)(各50) □フィニッシュ会場図(200) □スタート会場図(100) □スタート会場への地図(200)
- 大会プログラム(200) □交通規制チラシ(2種×200) □ランナー募集要項(申込書)(10) □フィニッシュ会場ボランティアマニュアル(2)
- トイレ案内図(2) □筆記用具(マジック・ボールペン・メモ紙等) □収容バス降車場案内図(2) □安全ピン(4×50) □ビニタイ(50)
- 視察セット(北九州市の紙袋、プログラム、スタッフパス)(30) □手荷物袋・手荷物シール(各50) □防寒ポンチョ(大人50・子供50)
- 完走メダル(20) □出走記念タオル(20) □参加賞Tシャツ(各サイズ×10) □広報本部案内図(1) □ナンバーカード引換証 見本(各1)
- 落し物管理簿(1) □報道受付簿(1) □視察受付簿(1) □ランナー受付案内図(10) □針金付き荷札(200) □ボランティアバス時刻表(20)
- スタッフパス(大会関係者・プレス/各20) □スタッフパス(シール/200) □メディカルサポートランナー受付簿(1)
- メディカルサポートランナーセット(ピブス・手荷物袋・手荷物シール) □ボランティアウェア/黄色・赤(各20)
- ボランティアウェア/オレンジ(10) □ボランティアキャップ/白・赤(各20) □マスク

Q & A

分類	NO	質問	答え
ランナー (またはその関係者) からよくある質問	1	貴重品は預かってもらえるのか。	預かることはできません。
	2	ランナー受付でもらった手荷物袋または手荷物シールをなくした该怎么办がよいのか。	それぞれ下記場所にて予備の手荷物袋・手荷物シールをお渡しします。 <マラソン/ベアリレー(第1走者)> スタート会場(北九州市役所)の総合案内所 <ベアリレー(第2走者)> フィニッシュ会場(西日本総合展示場本館中展示場)のヘルプデスク <ファンラン> 北九州国際会議場の当日受付のヘルプデスク
	3	手荷物の預け場所と受け取り場所はどこか。	◆手荷物預け場所 <マラソン・ベアリレー(第1走者)> スタート会場(北九州市役所)の手荷物預かりトラック <ベアリレー(第2走者)> フィニッシュ会場(西日本総合展示場本館中展示場) <ファンラン> 北九州国際会議場のファンラン手荷物置場 ◆手荷物受け取り場所 <マラソン・ベアリレー(第1走者・第2走者ともに)> フィニッシュ会場(西日本総合展示場新館)の手荷物置場 <ファンラン> 北九州国際会議場のファンラン手荷物置場
	4	フィニッシュしたランナーをどこで待たばいいか。	北九州国際会議場前がフィニッシュ地点となります。フィニッシュ会場(西日本総合展示場)や隣接するあさの夕風公園などでお待ち合わせ下さい。
	5	なかなか知り合いが帰ってこない。途中で救護されたか確認がしたい。	個別の確認は致しかねます。ランナーの現在地は応援ナビ、ランナーズアップデート等でご確認いただけます。
	6	フィニッシュ後、家族と連絡がとりたいが呼び出しなど対応できるのか。	会場内での個別の呼び出しは行っておりません。
ボランティア活動 における質問	7	活動場所までどうやって行けばよいのか。	徒歩または公共交通機関での移動をお願いします。(駐車場はありません) ※交通費の支給はございません。
	8	ボランティアの荷物を預ける場所はどこか。	ございません。各自で管理をお願いします。
	9	ボランティアの着替えるところはあるのか。	ございません。活動する服装でお越しください。
	10	事故やケガの補償は。	ボランティア活動時の事故やケガは保険の範囲で補償します。
	11	軽食は配布されるのか。	休憩所にご用意しておりますのでお受け取り下さい。
	12	用事ができたので参加できなくなった。	ボランティアデスクにご連絡ください(表紙参照)。
	13	当日の集合時間にどうしても間に合わない。(公共交通機関の始発でも間に合わないetc…)	ボランティアデスクにご連絡ください(表紙参照)。
	14	ボランティアの活動内容が分からないときは、誰に聞けばよいのか。	市職員(オレンジジャンパー着用)かボランティアリーダー(黄色ジャンパーにオレンジビブス着用)にお尋ねください。
	15	ボランティアウェアのサイズを変えて欲しい。	ウェアはフリーサイズです。防寒着等の上から目印で着用いただきますので、大きめのつくりとなっています。
	16	グループ・団体内でポスト変更してもいいか。	事前にボランティアデスクへご連絡ください。ボランティアを統括する市職員・ボランティアリーダーへ変更内容を周知します。
17	グループ・団体の代表者以外のメンバーは配置場所へ直接集合してもいいか。(この場合の「代表者」とは、当大会ボランティア申込の代表者をさす)	代表者が点呼をとった状態であれば可能です。	
18	当日の朝、37.5℃以上の熱があった場合、または体調が悪い場合はどうしたらよいのか。	発熱や体調不良の場合は参加できません。ボランティアデスクにご連絡ください。	
その他	19	忘れ物をした。	総合案内所へお越しください。 <ランナーの物と思われるもの(ネックウォーマー、サングラスなど)> 総合案内所でお預かりします。 <現金、財布、携帯電話など>
	20	忘れ物を拾った。	近くの交番に届けてください。または、報労金(お礼)の権利を主張されない場合は、市職員・ボランティアリーダーにお預けください。※預かる際、拾った時間・場所を確認してください。預かった落とし物は市職員・ボランティアリーダーが大会本部に引き継ぎます。
	21	手話通訳ができる方はいるか。	いません。筆談で対応させていただいております。
22	迷子を発見した。	総合案内所までお連れください。総合案内所リーダーから本部へ連絡し、同伴者が来るまで総合案内所で保護します。	

■ アンケート

北九州マラソン実行委員会事務局 ボランティア担当行 FAX 093-582-0103

北九州マラソン2023

ボランティアアンケート

ボランティアのみなさまには大会運営を支えていただき、事務局スタッフ一同、心よりお礼申し上げます。本用紙は、活動終了時にマニュアルより切り離して市職員へお渡してください。

また、FAXや下記QRコードからの回答もお受けしています。いただいた回答は、みなさまからの貴重なご意見として、次回大会の運営の参考にさせていただきます。

以下、該当する項目を○で囲み、必要事項をご記入ください。

1 活動日、活動内容を教えてください。

- () 2月17日(金) 活動内容 () ランナーへの配布物袋詰め
 () 2月18日(土) 活動内容 ()
 () 2月19日(日) 活動場所・内容 ()

2 あなたの年齢を教えてください。

10代/ 20代/ 30代/ 40代/ 50代/ 60代/ 70代/ 80代以上

3 今回のボランティア募集を何から知りましたか？

主催者からの連絡 / 大会ホームページ / テレビ・ラジオ / 新聞 / ポスター /
 大会公式SNS / 知人からの紹介 / その他 ()

4 今回のボランティア活動の満足度を教えてください。

とても満足 / 満足 / ふつう / 不満 / とても不満

5 活動場所のボランティアの配置人数について教えてください。

とても多い / 多い / ふつう / 足りない / とても足りない

6 次回大会では、あなたもボランティアリーダー（黄色ジャンパーにオレンジビブス着用）をしてみたいですか？

ぜひしてみたい / してもよい / どちらでもない / したくない

7 活動中にお気づきの点などがございましたら、ご意見を聞かせてください。

()



※スマホからもアンケートにご回答いただけます。QRコードを読み取っていただき、アンケートのページにアクセスしてください。

以上 ご協力ありがとうございました。

■ ナンバーカード一覧

表面

裏面



北九州マラソン2023

注意 下記の欄に必ずご記入ください
Remarks: Please fill out below

*緊急連絡先にはご自身以外の名前・電話番号をご記入ください。
Please write someone's name and phone number for helping you.

1 姓 Last 名 First Middle
氏名 Name
2 電話番号
Phone number
3 宿泊先
The Hotel where you are staying Address
宿泊先 The Hotel where you are staying Address
4 現在患っている病気
Any present illnesses
5 アレルギー
Allergies
6 年齢
Date of Birth Year Month Day

スタートブロック

参加者氏名

手荷物預かりのトラック番号
マラソン男子：①～⑬
マラソン女子：⑭～⑮
ペア1走：男子⑥女子⑭
ペア2走：西日本総合展示場

緊急連絡先情報
・氏名
・連絡先

■ マラソン登録の部/男子



下地：白
文字：黒

■ マラソン登録の部/女子



下地：白
文字：赤

■ マラソン一般の部/男子



下地：青
文字：黒

■ マラソン一般の部/女子



下地：青
文字：赤

■ マラソン一般の部/男子/ニックネーム



下地：青
文字：黒

■ マラソン一般の部/女子/ニックネーム



下地：青
文字：赤
(ニックネームは黒)

■ ペアリレーマラソンの部/第1走者



下地：ピンク
文字：黒

■ ペアリレーマラソンの部/第2走者



下地：ピンク
文字：黒

■ ファンランの部



下地：黄
文字：黒

■ 傷病者対応

【転倒、ふらつき、蛇行、立ち止まりなど 通常の行動とは違った状況を発見した場合】

！ 傷病者発見 → **傷病者に数回、声をかける：「大丈夫ですか？」**

- ① **大丈夫な場合** → ●そのまま様子を見る。
●周囲に赤いスタッフウェア、ビブスをつけた人がいれば状況を伝え、様子を見てもらう。
●状況を市職員に報告する。
- ② **大丈夫ではない場合** (反応がない、呼吸や足取りがおかしい) → ●傷病者を歩道に誘導し安全を確保する。
●最寄りの救護所に誘導する。
●周囲に赤いスタッフウェア、ビブスをつけた人がいれば伝える。
●必要に応じて救護本部へ連絡（救護本部が対応の指示を出します）
●状況によってはすぐに119番通報 → 通報後、救護本部、市職員に連絡する。
- ③ **意識がない場合** → ●周囲の人と協力し、歩道に運ぶなどの安全確保を行い119番通報する
→通報後、救護本部、市職員に連絡する。

救護を待っている間は、できるだけ寒さを防ぐ（温める）ようにしてください。

「救護本部」への連絡方法 TEL:093-512-0515

※電話番号はスタッフパス（シール）に記載しています。下記のことをあわせて必ず伝えてください。

活動前に自分の担当エリア・場所（周辺の目印になる建物等）を確認してください。

- ①発見場所をわかる範囲で伝える。
「ボランティアの**（氏名）です。○○（キロ地点）付近で傷病者発見しました。目印は○○です。」
- ②傷病者の状態を伝える。
意識はあるか？呼吸はしているか？身動きしているか？を確認
- ③選手のナンバーカード（ゼッケン）番号を伝える。
「ナンバーカード○○番です」
- ④医療救護本部の指示に従う。市職員にも報告する。

周りにいる
スタッフにも声を掛けて
協力しながら、迅速に
行動しましょう！



※ランナーだけではなく、ボランティアや大会関係者の中で傷病者が発生した場合も同様の対応を行ってください。

■ 不審物・不審者を発見したとき

全員がテロ等に対する危機意識をもって従事し、不審物・不審者を発見したときは、ただちにガードマン（警備員）か市職員に連絡してください。

■ 地震、火事などの緊急事態がおこった場合

ガードマン（警備員）、市職員の指示にしたがってください。

■ 落とし物について

■ 落とし物

落とし物は市職員に届ける。通行人や観客が落とし物を届けてきた場合は、大会関係者の所有物と思われる物品（ランニングウェア・グッズ類）はそのまま預かり、市職員に届ける。大会関係者の所有物が判断がつかない物品（現金・財布・携帯電話など）は直接、近くの交番に届けるように拾った方に案内する。 ※ただし、報労金等（お礼）の権利を主張されない場合は、拾った時間、場所を聞きとって市職員に届けてもかまいません。

■ 大会の中止について

災害・悪天候による大会の決行・中止の発表は、**大会当日2月19日(日)午前5時**までに下記にて発表いたします。

- ◆ 北九州マラソン大会ホームページ <https://kitakyushu-marathon.jp/>
- ◆ RKB毎日放送（4ch）

※中止の場合のみ
お知らせ